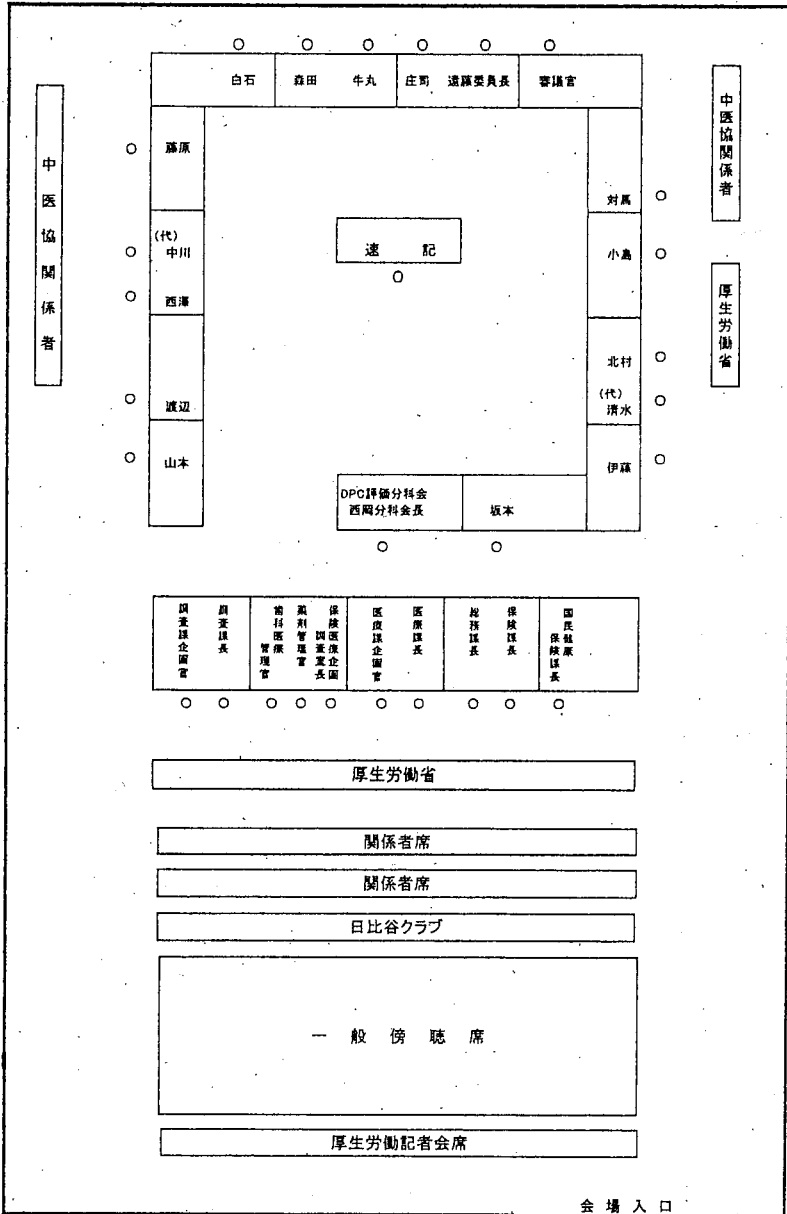


中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会座席表

日時:平成20年6月24日(水) 10:20(目途)~12:00
 会場:グランドアーク半蔵門 華の間



中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会 (第136回)
 議事次第

平成21年6月24日(水)
 於 グランドアーク半蔵門

議題

- DPCについて
 - ・ 新たな機能評価係数の検討について
- その他

中医協 診 - 1 21. 6. 24	診調組 D-2-1 21. 4. 27
------------------------	------------------------

新たな「機能評価係数」に関する検討の整理

I. 概要

DPCにおける新たな「機能評価係数」に係るこれまでの議論

- ① 中医協基本問題小委員会においてまとめられた、「新たな「機能評価係数」に関する基本的考え方」を踏まえ、DPC評価分科会において、この基本的考え方に沿って、新たな「機能評価係数」の候補について検討を行った。
- ② 平成21年度より、ケアミックス型病院をはじめ、地域医療において様々な機能を担う病院がDPCの対象となることを踏まえ、DPC評価分科会において、こうした医療機関との意見交換も行った。
- ③ 中医協・基本問題小委員会（平成21年2月25日）の議論も踏まえ、以下の点を考慮して評価すべき項目の絞り込みを行った。
 - ア. 新たな「機能評価係数」に関する基本的考え方との合致
 - イ. 現行の「DPCの影響評価に関する調査」（以下、「DPCデータ」）の活用
 - ウ. 現行の機能評価係数や出来高部分と評価が重複する可能性がある項目の整理等
- ④ 中医協・基本問題小委員会（平成21年3月25日）を踏まえ、以下の3つの論点に更に整理を行った。
 - A. DPC対象病院において評価を検討すべき項目
 - i) 調整係数の廃止に伴い評価が必要と考えられる項目
 - ii) DPCで提出されているデータを用いなければ評価できない項目
 - B. 急性期入院医療全体として評価を検討すべき項目
DPC対象病院に限らず、出来高の病院においても課題となっている項目
 - C. 次期の診療報酬改定では、評価が困難な項目
- ⑤ 中医協・基本問題小委員会（平成21年4月15日）において、当分科会からの報告を踏まえ、更に以下の通り整理が行われた。

また、今後は、「A. DPC対象病院において評価を検討すべき項目」については、DPC評価分科会で主体的に議論を進め、「B. 急性期入院医療全体として評価を検討すべき項目」については、中医協・基本問題小委員会でも主体的に議論することとされた。

II. 項目の整理

A. DPC対象病院において評価を検討すべき項目

1. DPCデータを用いて分析が可能であるもの
 - ① DPC病院として正確なデータを提出していることの評価
(正確なデータ提出のためのコスト、部位不明・詳細不明コードの発生頻度、様式1の非必須項目の入力割合等)
 - ② 効率化に対する評価
(効率性指数、アウトカム評価と合わせた評価等)
 - ④ 複雑性指数による評価
 - ⑤ 診断群分類のカバー率による評価
 - ⑥ 高度医療指数（診断群分類点数が一定程度高いものの算定割合）
 - ⑦ 救急・小児救急医療の実施状況及び救急における精神科医療への対応状況による評価
 - ⑧ 患者の年齢構成による評価
 2. DPCデータによって一部分析が可能なもの、又は医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能なもの
 - ① 診療ガイドラインを考慮した診療体制確保の評価
 - ③ 医療計画で定める事業等について、地域での実施状況による評価
 - ⑤ 医師、看護師、薬剤師等の人員配置（チーム医療）による評価
 - ⑥ 医療の質に係るデータを公開していることの評価
 3. その他、既存の制度との整合性等を図る必要があるもの
 - (2) 既に診断群分類の分岐として評価されているもの
 - ② 副傷病による評価
 - (3) 出来高で評価されているもの
 - ⑤ がん診療連携拠点病院の評価
- #### B. 急性期入院医療全体として評価を検討すべき項目
1. DPCデータを用いて分析が可能であるもの
 - (7) 救急・小児救急医療の実施状況及び救急における精神科医療への対応状況による評価)
 2. DPCデータによって一部分析が可能なもの、又は医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能なもの
 - ① 診療ガイドラインを考慮した診療体制確保の評価)
 - ③ 医療計画で定める事業について、地域での実施状況による評価)
 - ④ 産科医療の実施状況の評価
 - ⑤ 医師、看護師、薬剤師等の人員配置（チーム医療）による評価)
 3. その他、既存の制度との整合性等を図る必要があるもの
 - (1) 既に機能評価係数として評価されているもの
 - ① 特定機能病院または大学病院の評価

②地域医療支援病院の評価

③臨床研修に対する評価

④医療安全の評価

(3) 出来高で評価されているもの

①退院支援の評価

②地域連携（支援）に対する評価

(4) その他

①後発医薬品の使用状況による評価

C. 次期の診療報酬改定では、評価が困難な項目

1. DPCデータを用いて分析が可能であるもの

③手術症例割合に応じた評価

2. DPCデータによって一部分分析が可能なもの、又は医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能なもの

②術後合併症の発生頻度による評価

3. その他、既存の制度との整合性等を図る必要があるもの

(2) 既に診断群分類の分岐として評価されているもの

①標準レジメンによるがん化学療法の割合による評価

③希少性指数による評価（難病や特殊な疾患等への対応状況の評価）

(3) 出来高で評価されているもの

③望ましい5基準に係る評価

- ・ 特定集中治療室管理料を算定していること
- ・ 救命救急入院料を算定していること
- ・ 病理診断料を算定していること
- ・ 麻酔管理料を算定していること
- ・ 画像診断管理加算を算定していること

ア. ICU 入院患者の重症度による評価

イ. 全身麻酔を実施した患者の割合による評価

ウ. 病理医の数による評価

エ. 術中迅速病理組織標本作製の算定割合による評価

オ. 病理解剖数（割合）又はCPC開催状況による評価

※ CPC とは、臨床病理検討会（Clinicopathological Conference）
のことをいう。

※ ア～オについては、望ましい5基準に係る項目であるが、これらの項目
について出来高で評価されているものではない。

④高度な設備による評価

(4) その他

②治験、災害等の拠点病院の評価

※ 番号は、平成21年3月23日DPC評価分科会資料の通し番号を使用

新たな「機能評価係数」に関する基本的考え方

- 1 DPC対象病院は「急性期入院医療」を担う医療機関である。新たな「機能評価係数」を検討する際には、「急性期」を反映する係数を前提とするべきではないか。
- 2 DPC導入により医療の透明化・効率化・標準化・質の向上等、患者の利点(医療全体の質の向上)が期待できる係数を検討するべきではないか。
- 3 DPC対象病院として社会的に求められている機能・役割を重視するべきではないか。
- 4 地域医療への貢献という視点も検討する必要があるのではないか。
- 5 DPCデータを用いて係数という連続性のある数値を用いることができるという特徴を生かして、例えば一定の基準により段階的な評価を行うばかりではなく、連続的な評価の導入についても検討してはどうか。
その場合、診療内容に過度の変容を来たさぬ様、係数には上限値を設けるなど考慮が必要ではないか。
- 6 DPC対象病院であれば、すでに急性期としてふさわしい一定の基準を満たしていることから、プラスの係数を原則としてはどうか。
- 7 その他の機能評価係数として評価することが妥当なものがあれば検討してはどうか。

※ 平成20年12月17日 中医協・基本問題小委員会において承認

A項目における新たな機能評価係数の候補の絞り込みに当たっての考え方(案)

評価すべき項目

- (1) 診断群分類点数表では、評価が困難である、若しくは、当該DPC病院において、特別にコストがかかっているもの
- (2) DPC病院における医療の質を担保するためのもの
- (3) 当該病院に入院する全DPC対象患者が負担することが妥当なもの
- (4) 地域として必要な機能と思われるもの
- (5) 既に十分なデータがあるもの、又は容易に調査可能なもの
- (6) 新たな機能評価係数とすることについて、比較的合意が得られやすいもの
- (7) 機能評価係数として評価した場合に、病院での診療や診療報酬の請求において、問題が生じにくいもの

(参考)

- (1) 『調整係数が果たしていた役割のうち、「(1)前年度並の収入確保」については廃止することとし、「(2)現在の機能評価係数のみでは対応できていない病院機能の評価」については、新たな「機能評価係数」として評価できるものを検討する。』
(平成20年12月12日中医協・基本小委において承認)
- (2) 調整係数の廃止に当たっては、激変緩和を目的とした段階的廃止を実施することとされている。
(平成21年3月25日中医協・基本小委において承認)

※ A項目 : 平成21年4月15日 中医協・基本問題小委員会において、『新たな「機能評価係数」に関する検討の整理』において、「A. DPC対象病院において評価を検討すべき項目」として分類された項目

DPC評価分科会における 新たな「機能評価係数」の絞り込みについて(案)

I. 次期改定での導入が妥当と考えられた項目

項目	評価指標の例
1 DPC病院として正確なデータを提出していることの評価 (正確なデータ提出のためのコスト、部位不明・詳細不明コードの発生頻度、様式1の非必須項目の入力割合等)	① 部位不明・詳細不明コード/全DPC対象患者 ② 様式1の非必須項目の入力患者数/非必須項目の対象となる患者数 ③ DPC調査において、データ提出の遅滞があった回数
2 効率化に対する評価 (効率性指数、アウトカム評価と合わせた評価等)	① 全DPC対象病院の平均在院日数 / 当該医療機関の患者構成が、全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数 (再入院調査の結果と合わせて評価)
3 複雑性指数による評価	① 当該医療機関の各診断群分類毎の在院日数が、全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数 / 全病院の平均在院日数
4 診断群分類のカバー率による評価	① 当該医療機関で(一定数以上の)出現した診断群分類の数 / 全診断群分類の数

II. 次期改定での導入を検討するため、更にデータ分析や追加の調査を実施すべきとされた項目

項目	評価指標の例
1 救急・小児救急医療の受療状況及び救急における精神科医療への対応状況による評価	①-1 救急車で搬送され入院した患者数
	①-2 救急車で搬送され入院した患者数 / 全DPC対象患者
	①-3 救急車で搬送され入院した患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口
	②-1 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数
	②-2 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数 / 全DPC対象患者
	②-3 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口
	③-1 緊急入院の小児の患者数
③-2 緊急入院の小児の患者数 / 全DPC対象患者	
2 患者の年齢構成による評価	④-1 救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院料において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 全DPC対象患者
	④-2 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院料において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 全DPC対象患者
	⑤ 複数の診療科における24時間対応体制
3 診療ガイドラインを考慮した診療体制確保の評価	① 年齢構成指数 (全DPC対象病院のデータを基に、各年齢層の疾病構成が同じと仮定した場合の、年齢階級別の1入院あたり医療資源の投入量を指数化する。その指数を用いて、各医療機関の患者の年齢構成による医療資源の投入量の差異を表す)
	② 診療ガイドラインを明示して、患者へ治療方針の説明を行っているか否か
	③ 診療ガイドラインから逸れた診療を行う場合、十分に検討するための委員会等が設置されているか否か
4 医療計画で定める事業等について、地域での実施状況による評価	④ 患者及び職員が、診療ガイドラインを閲覧できる体制・設備が整備されているか否か
	① 3疾病(4疾病から糖尿病を除く)による入院患者数
	② 3疾病(4疾病から糖尿病を除く)による入院患者数 / 全DPC対象患者
5 医師、看護師、薬剤師等の人員配置(チーム医療)による評価	③ 3疾病(4疾病から糖尿病を除く)による入院患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口
	① 病院に勤務している各職種の職員数 / 全DPC対象患者
6 医療の質に係るデータを公開していることの評価	② 病棟に勤務している各職種の職員数 / 全DPC対象患者
	③ 特定のデータ(医療の質の評価等)につながる項目の公表を行っているか否か。

○:DPCデータで集計が可能な指標

●:特別調査を行う等で医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能と考えられる指標

各項目の評価指標の特徴

基礎データ

3

病院数

病床規模／特定機能病院

	病院数	割合
200床未満	146	20.33%
200～400床未満	267	37.19%
400床以上	223	31.06%
特定機能病院	82	11.42%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合

	病院数	割合
100%	259	36.07%
80%以上100%未満	358	49.86%
60%以上80%未満	70	9.75%
60%未満	31	4.32%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合：DPC算定病床数／医療保険病床数

総合病院／専門病院／がん専門病院

	病院数	割合
総合病院	652	90.81%
専門病院	52	7.24%
がん専門病院	14	1.95%
合計	718	100.00%

がん専門病院：全入院患者に占めるがん患者の割合が40%以上の病院

専門病院：がん専門病院以外の病院で、全入院患者に占める特定のMDCの患者の割合が40%以上の病院

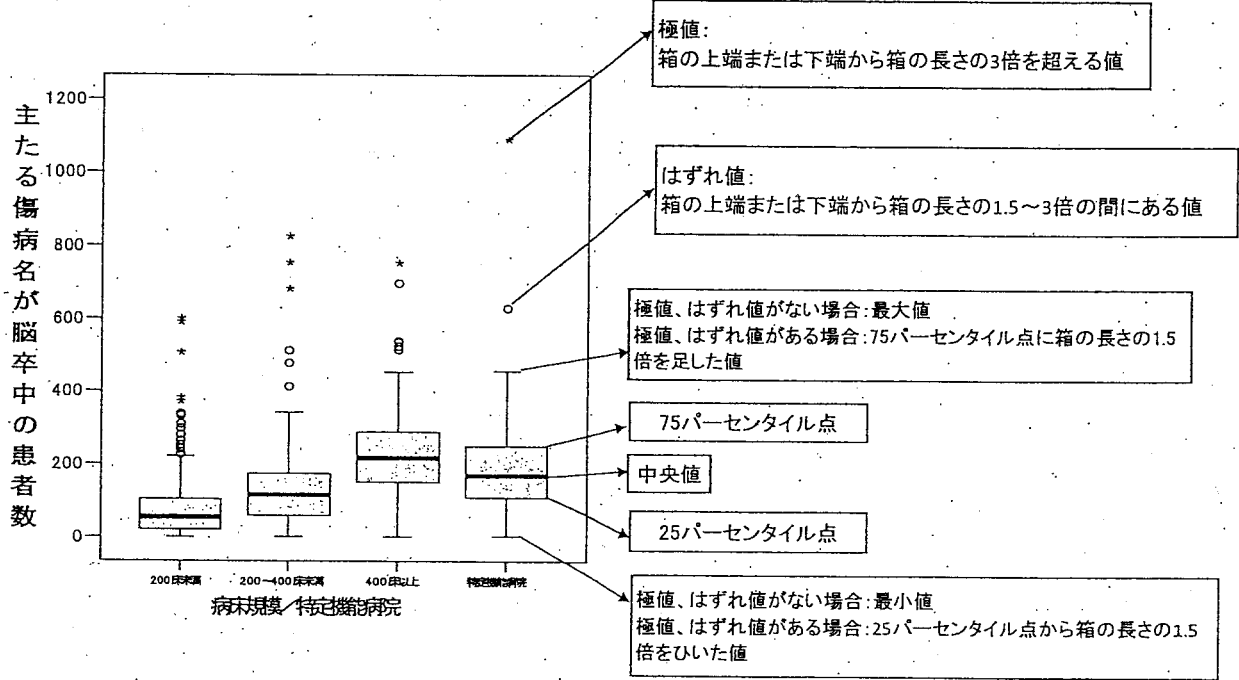
総合病院：それ以外の病院

2次医療圏人口

	病院数	割合
50万人未満	263	36.63%
50万～100万人未満	215	29.94%
100万～150万人未満	127	17.69%
150万人以上	113	15.74%
合計	718	100.00%

4

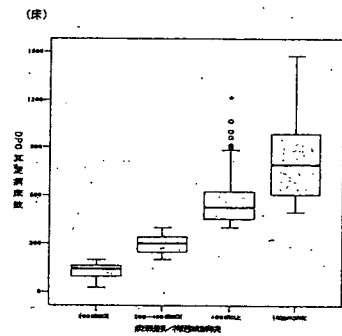
箱ひげ図の見方



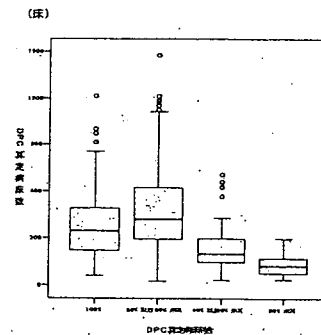
5

DPC算定病床数

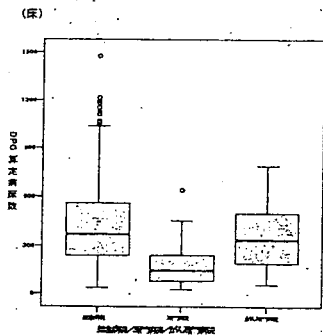
1. 病床規模/特定機能病院



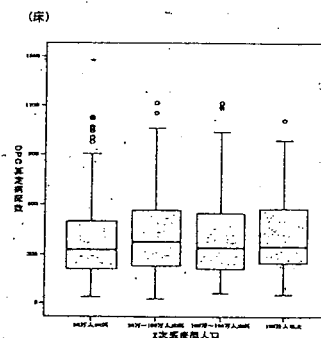
2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



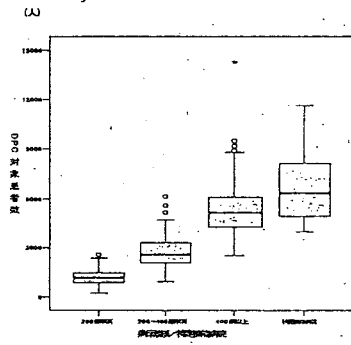
4. 2次医療圏人口



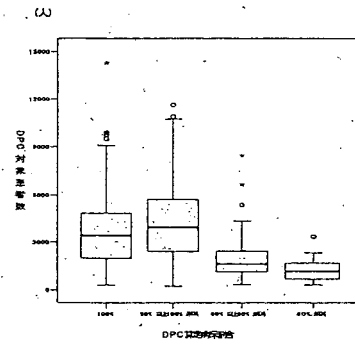
6

DPC対象患者数

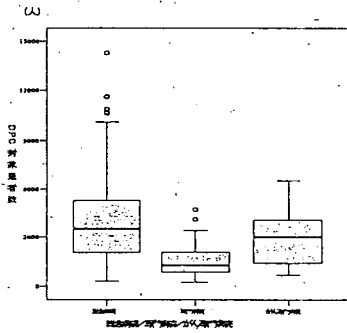
1. 病床規模／特定機能病院



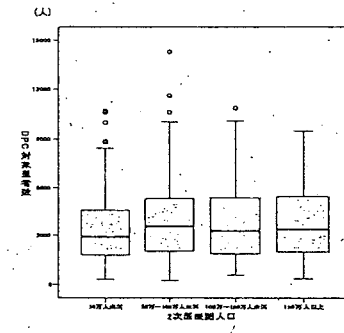
2. DPC算定病床割合



3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



4. 2次医療圏人口



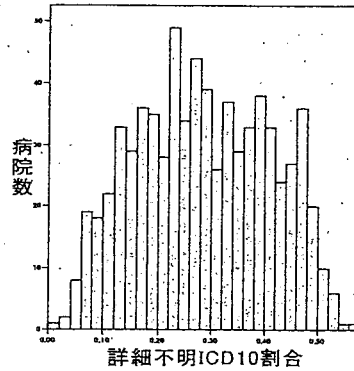
7

個別データ

正確なデータの提出(I-1-①)

	0%		20%未満(0%を除く)		20~40%未満		40~60%未満		60~80%未満		80%以上		該当なし		平均
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	
平成20年度詳細不明ICD10割合	0	0.0%	203	28.3%	357	49.7%	158	22.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28.6%

様式1・医療資源最傷病ICD10が部位不明・詳細不明コードの患者数/DPC対象患者数



9

正確なデータの提出(I-1-②)

非必須項目	0%		20%未満(0%を除く)		20~40%未満		40~60%未満		60~80%未満		80%以上		該当なし		平均
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	
入院時のADLスコア入力率	116	16.2%	133	18.5%	26	3.6%	31	4.3%	44	6.1%	368	51.3%	0	0.0%	56.5%
退院時のADLスコア入力率	129	18.0%	129	18.0%	24	3.3%	27	3.8%	29	4.0%	380	52.9%	0	0.0%	56.9%
Hugh-Jones分類入力率	290	40.4%	181	25.2%	60	8.4%	51	7.1%	45	6.3%	89	12.4%	2	0.3%	23.6%
心不全のNYHA心機能分類入力率	256	35.7%	226	31.5%	85	11.8%	41	5.7%	29	4.0%	76	10.6%	5	0.7%	21.6%
CCS分類入力率	268	37.3%	107	14.9%	54	7.5%	48	6.7%	50	7.0%	137	19.1%	54	7.5%	32.3%
Child-Pugh分類入力率	377	52.5%	90	12.5%	56	7.8%	37	5.2%	46	6.4%	86	12.0%	26	3.6%	22.6%
急性膵炎の重症度分類入力率	401	55.8%	59	8.2%	47	6.5%	30	4.2%	32	4.5%	108	15.0%	41	5.7%	23.8%

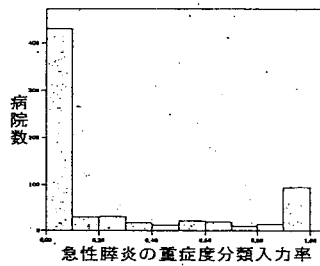
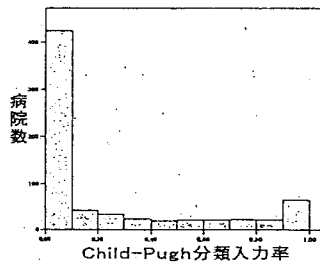
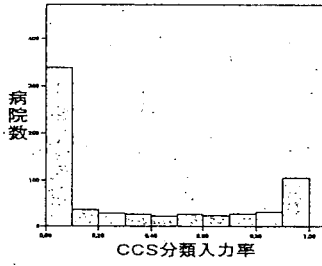
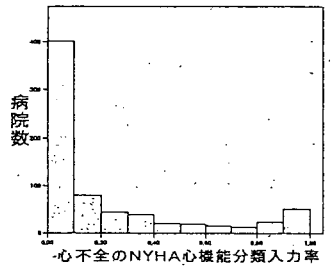
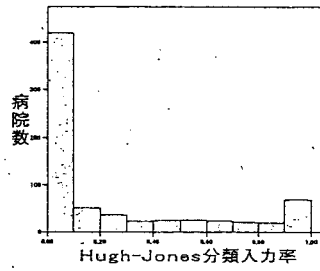
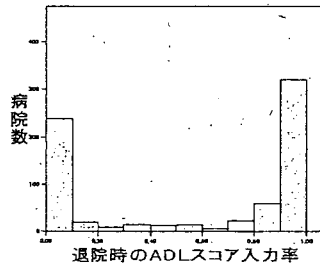
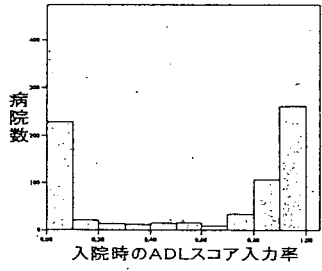
※Hugh-Jones分類:呼吸器疾患の重症度分類

※NYHA心機能分類:心不全の重症度分類

※CCS分類:狭心症、慢性虚血性心疾患における重症度分類

※Child-Pugh分類:肝硬変の重傷度分類

正確なデータの提出 (I-1-②)

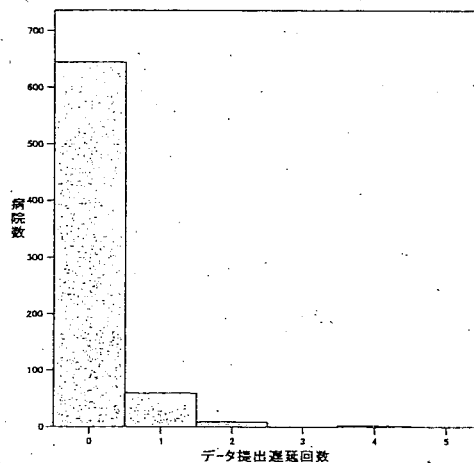


11

正確なデータの提出 (I-1-③)

	0回		1回		2回		3回		4回		5回	
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合
データ提出遅延回数	645	89.8%	60	8.4%	9	1.3%	0	0.0%	3	0.4%	1	0.1%

退院患者調査データの提出遅延回数

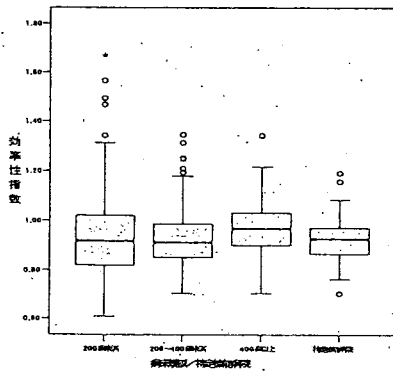


(全6回)

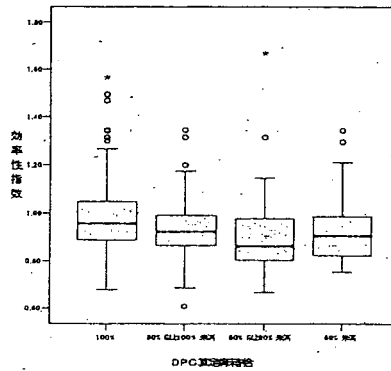
効率性指数 (I-2-①)

※ 全DPC対象病院の平均在院日数
 / 当該医療機関の患者構成が、
 全DPC対象病院と同じとした場合の平均在院日数

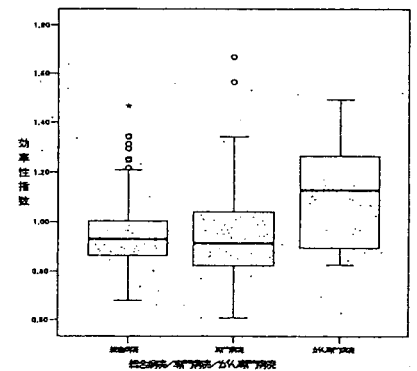
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



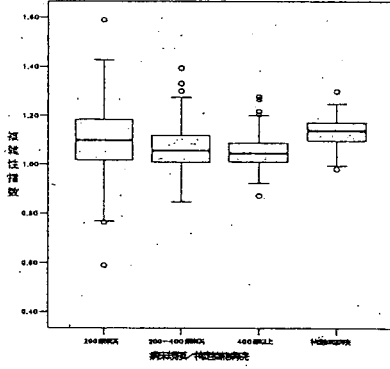
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



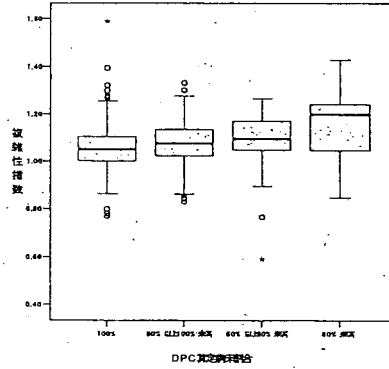
複雑性指数 (I-3-①)

※ 当該医療機関の全診断群分類毎の在院日数が、
全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数
／全病院の平均在院日数

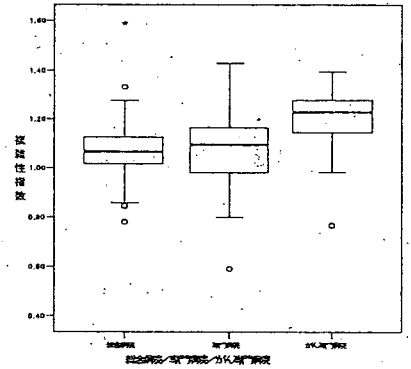
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



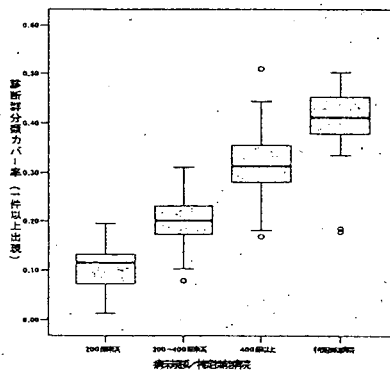
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



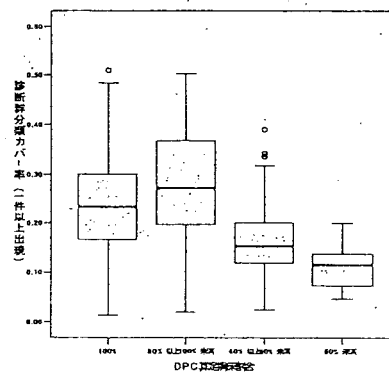
診断群分類カバー率 (1件以上出現) (I-4-①)

※ 当該医療機関で1件以上出現した診断群分類の数
／全診断群分類の数(2451分類)

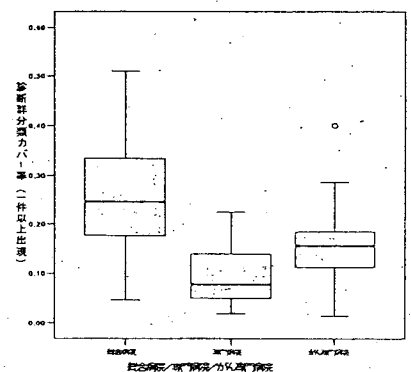
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



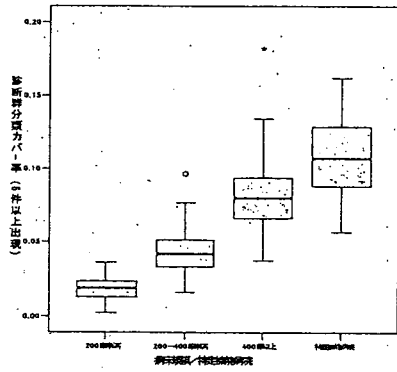
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



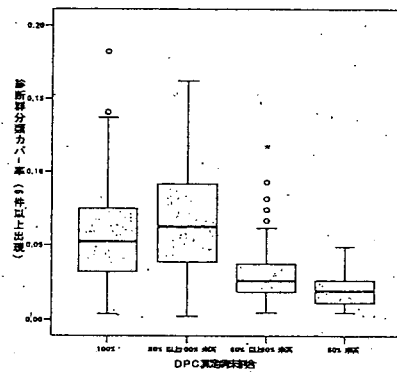
診断群分類カバー率(6件以上出現)(I-4-①)

※ 当該医療機関で6件以上出現した診断群分類の数
／全診断群分類の数(2451分類)

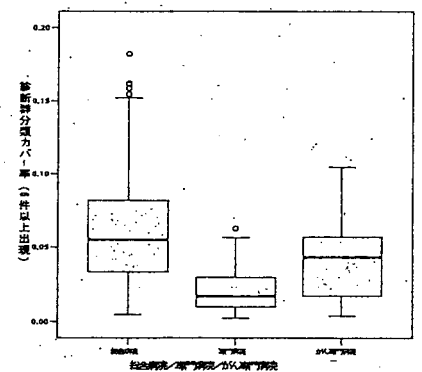
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



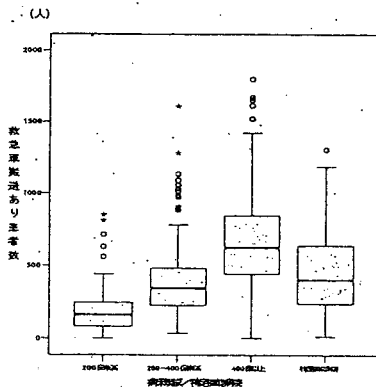
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



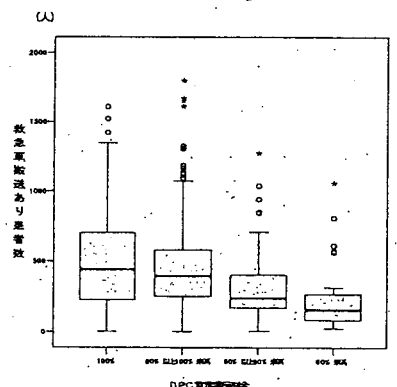
救急車搬送あり患者数(II-1-①-1)

※ 救急車で搬送され入院した患者数

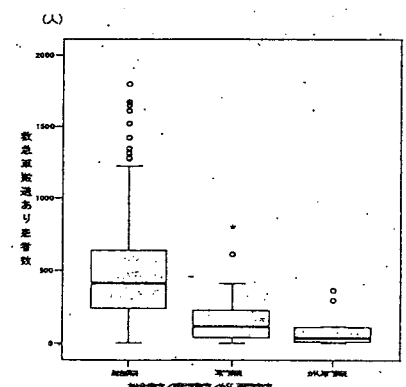
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



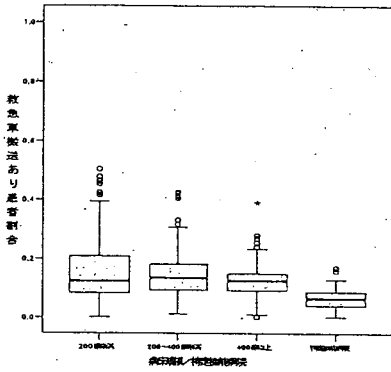
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



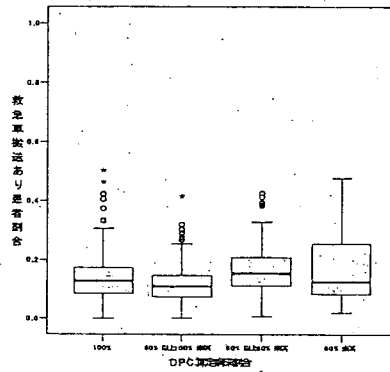
救急車搬送あり患者割合(Ⅱ-1-①-2)

※ 救急車で搬送され入院した患者数／DPC対象患者数

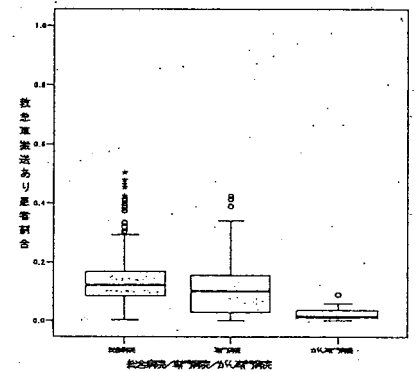
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



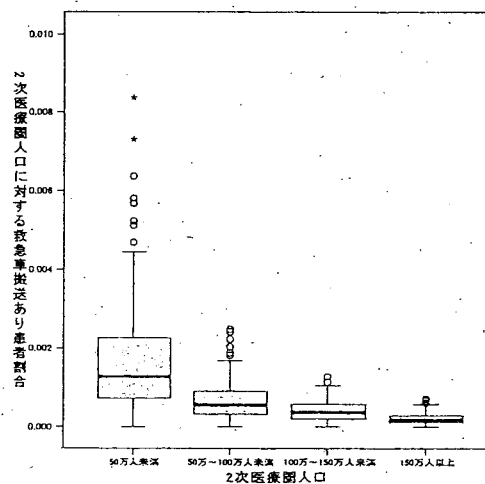
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



19

2次医療圏人口に対する救急車搬送あり患者割合(Ⅱ-1-①-3)

※ 救急車で搬送され入院した患者数
／当該医療機関の所属する2次医療圏の人口

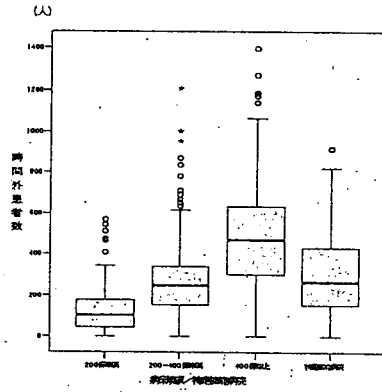


20

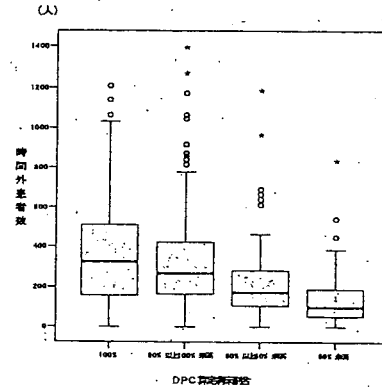
時間外患者数(Ⅱ-1-②-1)

※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数

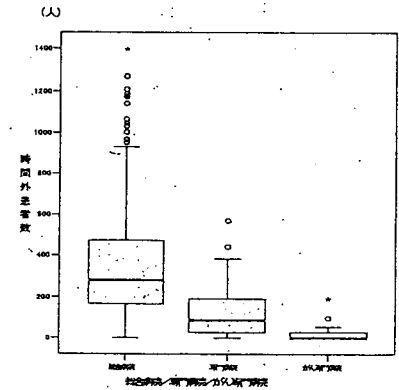
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院／専門病院／がん専門病院

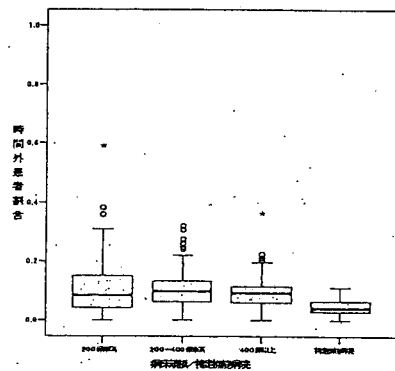


21

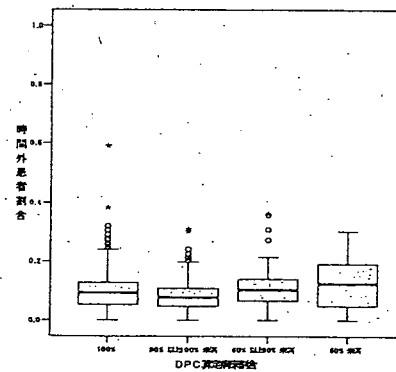
時間外患者割合(Ⅱ-1-②-2)

※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数
／DPC対象患者数

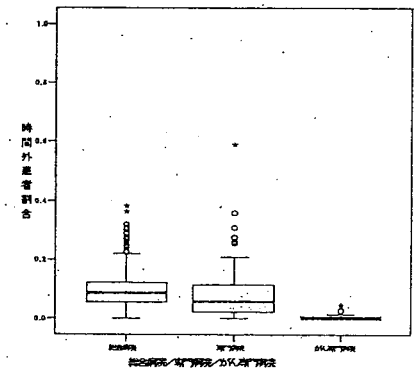
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



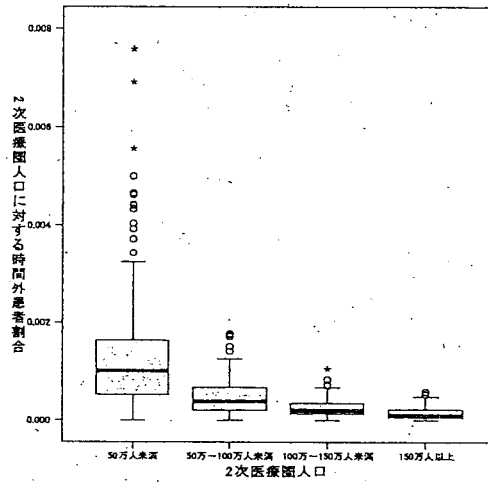
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



22

2次医療圏人口に対する時間外患者割合(Ⅱ-1-②-3)

※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数
 ／当該医療機関の所属する2次医療圏の人口



23

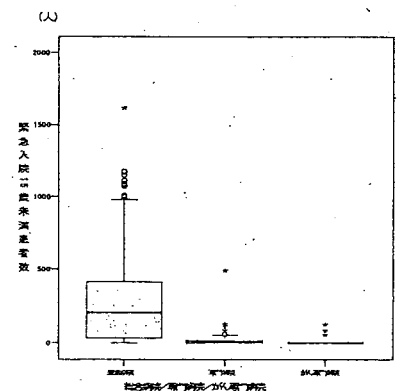
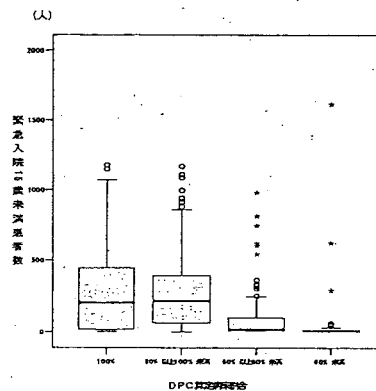
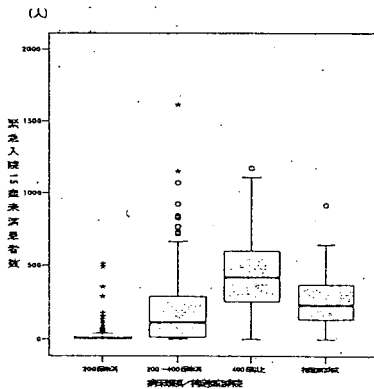
緊急入院15歳未満患者数(Ⅱ-1-③-1)

※ 緊急入院(予定入院以外の入院)の15歳未満患者数

1. 病床規模／特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



24

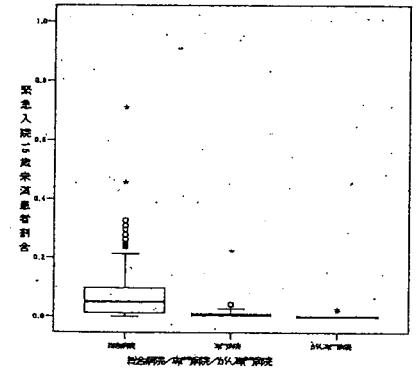
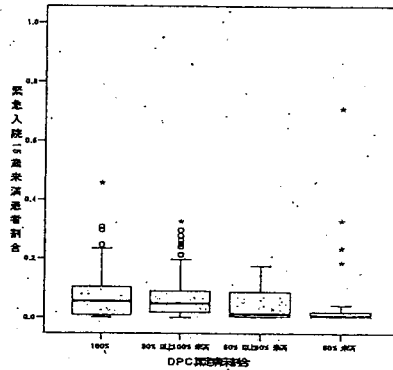
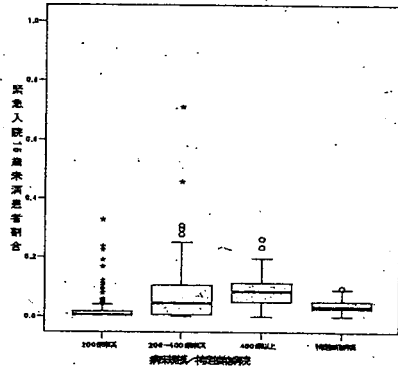
緊急入院15歳未満患者割合(Ⅱ-1-③-2)

※ 緊急入院(予定入院以外の入院)の15歳未満患者数
/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



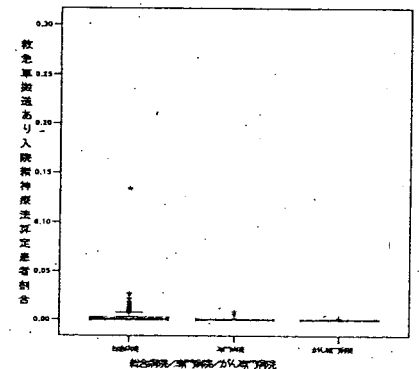
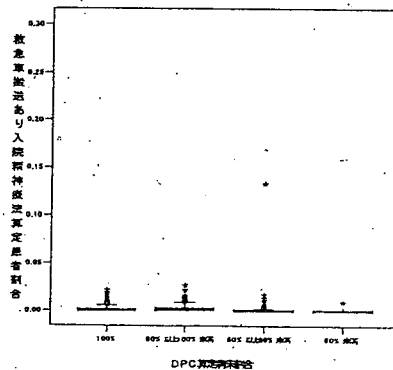
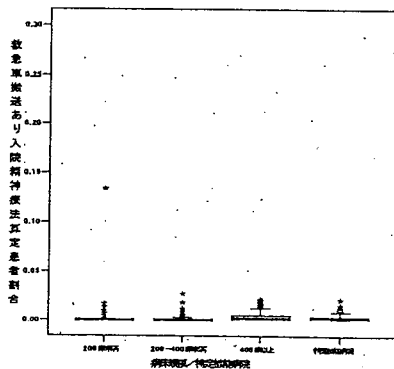
救急車搬送あり入院精神療法算定患者割合(Ⅱ-1-④-1)

※ 救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数
/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

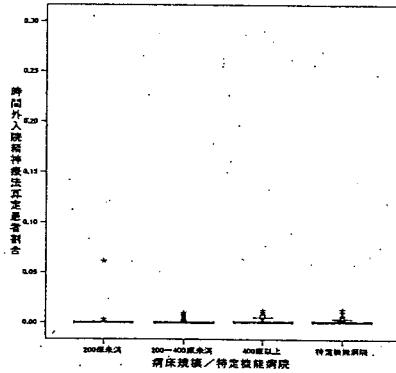
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



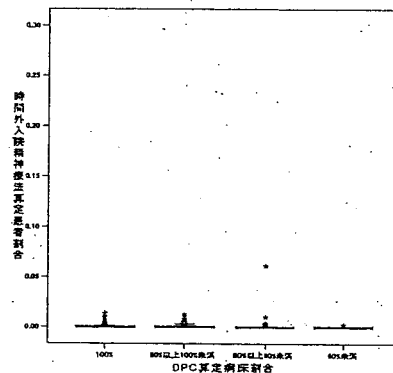
時間外入院精神療法算定患者割合(Ⅱ-1-④-2)

※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数/DPC対象患者数

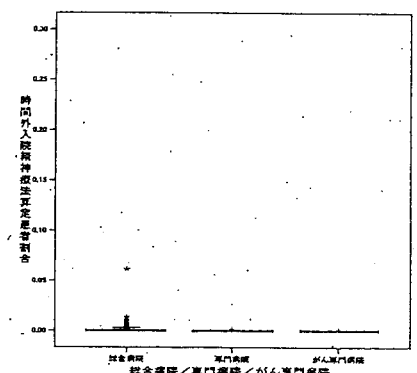
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院

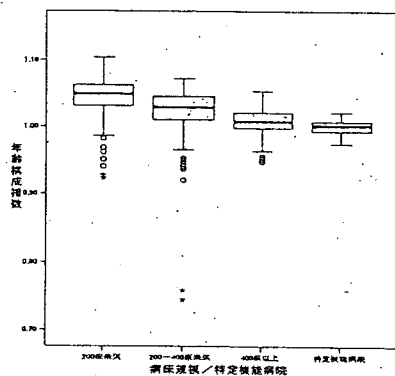


27

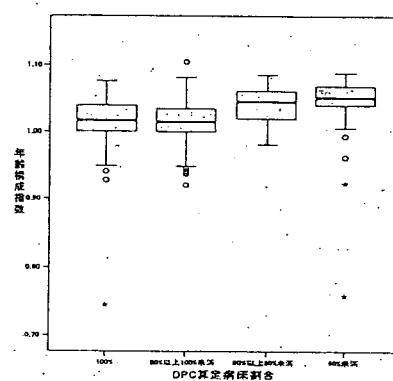
年齢構成指数(Ⅱ-2-①)

※ 「(全DPC対象患者の疾病構成と同じと仮定した場合の、当該年齢区分の1入院あたり包括範囲出来高換算点数) / (全年齢区分のDPC対象患者の1入院あたり包括範囲出来高換算点数)」を計算し、年齢構成指数を設定。医療機関毎に、患者の年齢構成に応じて、年齢構成指数の加重平均を計算。

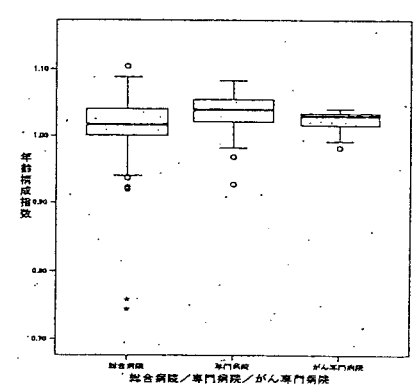
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



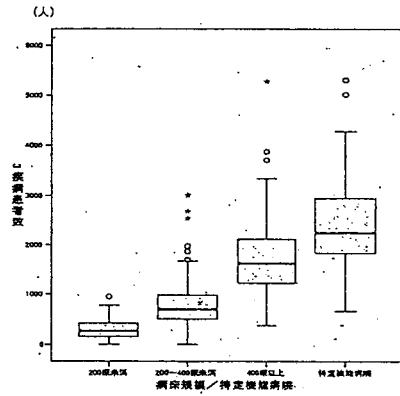
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



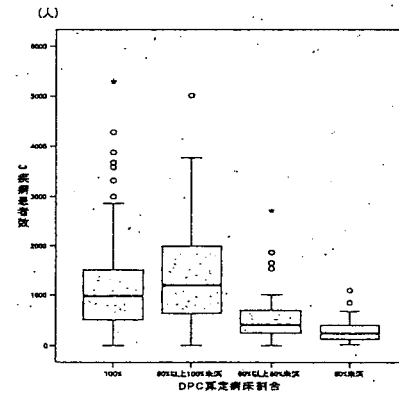
3疾病患者数(Ⅱ-4-①)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の患者数

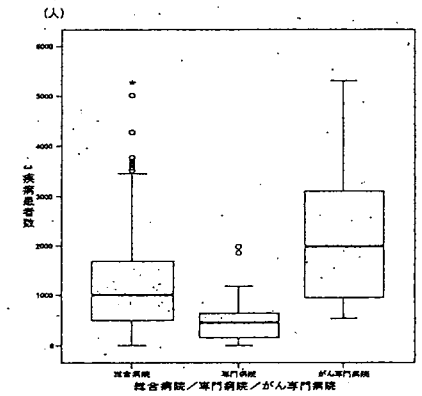
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



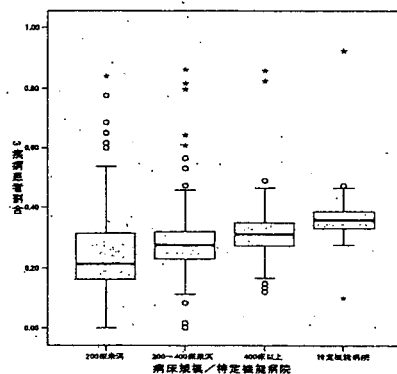
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



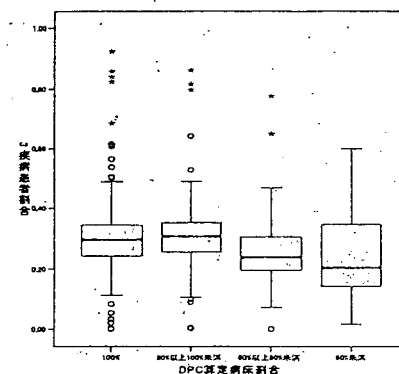
3疾病患者割合(Ⅱ-4-②)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の患者数
／DPC対象患者数

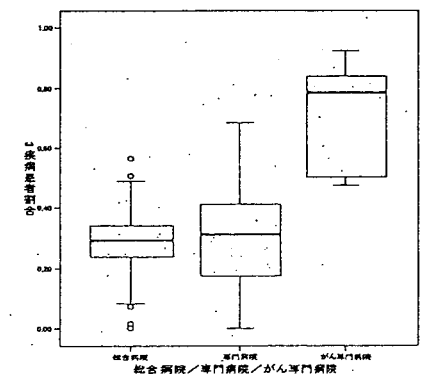
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合

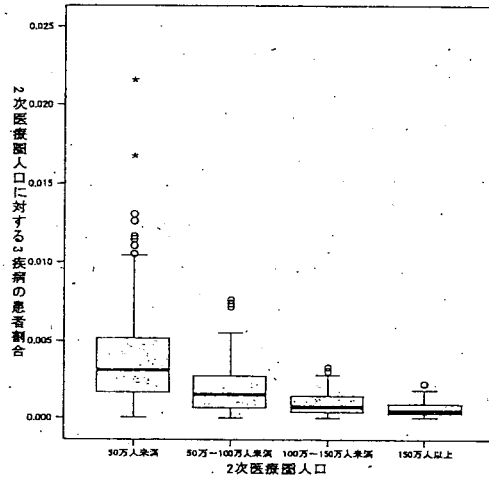


3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



2次医療圏人口に対する3疾病の患者割合(Ⅱ-4-③)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の入院患者数
／当該医療機関の所属する2次医療圏の人口



各項目の評価指標について (論点の整理)

1/6 ページ

A. DPCにおいてのみ評価を検討する項目

1. DPCデータを用いて分析が可能であるもの

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
① DPC病院として正確なデータを提出していることの評価 (正確なデータ提出のためのコスト、部位不明・詳細不明コードの発生頻度、様式1の非必須項目の入力割合等)	○部位不明・詳細不明コード/全DPC対象患者	・部位不明、詳細不明コードでも、不適切なコーディングではないものもある	○
	○様式1の非必須項目の入力患者数/非必須項目の対象となる患者数	・これまで以上に詳細なデータを導くことが可能となる ・非必須項目に係るデータの必要性や妥当性を検証する必要があるのではないか	
	○DPC調査において、データ提出の差違があった回数	・入退院ルールの複雑の際に、「正確なデータを適切に提出」することができなければ、マイナスの機能評価係数を算定することが、既に決定されている	
	(各項目共通) ・DPCのデータの作成には多くのコストがかかっているとの指摘がある。 ・提出されたデータが公表されることで、医療の透明化が進んだとの指摘がある ・データの正確性が高まることが期待される		
② 効率化に対する評価 (効率性指数、アウトカム評価と合わせた評価等)	○全DPC対象病院の平均在院日数 / 当該医療機関の患者構成が、全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数 (再入院調査の結果と合わせて評価)	・患者構成の違いを補正した上で、在院日数を短縮した病院を評価できる ・医療の質の低下や患者選別等につながる可能性が指摘されている	○
④ 複雑性指数による評価	○当該医療機関の各診断群分類毎の在院日数が、全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数 / 全病院の平均在院日数	・一般的に入院期間の長くなるような複雑な症例を多く受け入れている病院が評価される ・患者選別が起きる可能性が指摘されている (ただし、在院日数が長くても診療報酬が低い診断群分類も多く、比較的患者選別につながりにくいとの指摘がある)	○
⑤ 診断群分類のカバー率による評価	○当該医療機関で(一定数以上の)出現した診断群分類の数 / 全診断群分類の数	・多様な患者を、多く受け入れている病院が評価される ・患者選別やペーパーコンプライアンスの恐れを考慮すると、一定症例数(例えば10例)以上で評価する方が適切ではないか	○
⑥ 高度医療提供(診断群分類点数が一定程度高いもの)の算定割合	○入院期間I(又はII)の診断群分類点数が、一定程度より高いものを算定した患者の数 / 全DPC対象患者	・診断群分類点数の高い症例を多く診療している病院が評価される ・患者選別が起きる可能性が指摘されている ・対象となる診断群分類を算定する強いインセンティブとなる	×

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
⑦ 救急・小児救急医療の実施状況及び救急における精神科医療への対応状況による評価		(各項目共通) 救急医療を提供する病院の体制を評価できる 救急医療では、診断確定まで様々な検査等を多く行う必要があるが、DPCでは評価がされにくいため、機能評価係数で評価すべきとの指摘がある ・どのような救急医療(2次救急、3次救急、24時間対応できる体制等)を評価するのか ・一部の患者に提供される医療のデータをもとに、入院患者全体に係る機能評価係数を定めることになる ・「医療計画で定める事業等について、地域での実施状況による評価」にも該当する	
	○救急車で搬送され入院した患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある 患者の症状の程度に応じた評価とすべきとの指摘がある 夜間に自家用車等で直接来院した患者については、評価されない	(△) △
	○救急車で搬送され入院した患者数 / 全DPC対象患者		
	○緊急入院の患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある	×
	○緊急入院の患者数 / 全DPC対象患者		×
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある 日中に来院した救急患者は評価されない 時間外等の診療体制の評価につながる	(△)
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数 / 全DPC対象患者		△
	○救急車で搬送され入院した小児の患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○救急車で搬送され入院した小児の患者数 / 全DPC対象患者		×
	○緊急入院の小児の患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	(△)
	○緊急入院の小児の患者数 / 全DPC対象患者		(△)
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した小児の患者数	患者数は病床規模に比例する傾向がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい 時間外等の診療体制の評価につながる	×
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した小児の患者数 / 全DPC対象患者		×
	○救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
○救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 全DPC対象患者		△	
○緊急入院の患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある	×	
○緊急入院の患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 全DPC対象患者		×	
○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい 時間外等の診療体制の評価につながる	×	
○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 全DPC対象患者		△	

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
⑧ 患者の年齢構成による評価	○救急車で搬送され入院した患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	地域での必要性を評価できる 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向にある	△
	○緊急入院の患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	地域での必要性を評価できる 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある	×
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	地域での必要性を評価できる 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい 時間外等の診療体制の評価につながる	△
	○救急車で搬送され入院した小児の患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	地域での必要性を評価できる 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○緊急入院の小児の患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した小児の患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい 時間外等の診療体制の評価につながる	×
	○救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○緊急入院の患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	DPC調査における「緊急入院」の定義が適切か疑問との指摘がある 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法又は救命救急入院科において精神保健指定医が診療した場合の加算が算定されている患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	●複数の診療科における24時間対応体制	実態を把握するためには、今後調査を実施する必要がある	- △
	⑨ 患者の年齢構成による評価	○6歳未満の患者数	一部の患者に提供される医療のデータをもとに、入院患者全体に係る機能評価係数を定めることになる
○6歳未満の患者数 / 全DPC対象患者		全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい 出来高の病院も含めて評価を検討すべきか	×
○15歳未満の患者数			×
○15歳未満の患者数 / 全DPC対象患者			×
○65歳以上の患者数		高齢者では、合併症が多い、入院期間が長くなる傾向がある等により、DPCでは評価がされにくいため、機能評価係数で評価すべきとの指摘がある	×
○65歳以上の患者数 / 全DPC対象患者			×
○75歳以上の患者数		一部の患者に提供される医療のデータをもとに、入院患者全体に係る機能評価係数を定めることになる	×
○75歳以上の患者数 / 全DPC対象患者			×
○85歳以上の患者数			×
○85歳以上の患者数 / 全DPC対象患者			×
○年齢構成指数 (全DPC対象病院のデータを基に、各年齢層の疾病構成が同じと仮定した場合の、年齢層別の1入院あたり医療費の投入量を指数化する。その指数を用いて、各医療機関の患者の年齢構成による医療費の投入量の差異を表す)		患者の年齢構成による違いを考慮した評価ができる 評価方法が非常に複雑になる	△

2. DPCデータによって一部分析が可能なもの、又は医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能なもの

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
① 診療ガイドラインを考慮した診療体制確保の評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 診療ガイドラインを明示して、患者へ治療方針の説明を行っているか否か ● 診療ガイドラインから逸れた診療を行う場合、十分に検討するための委員会等が設置されているか否か ● 患者及び職員が、診療ガイドラインを閲覧できる体制・設備が整備されているか否か 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実態を把握するためには、今後、調査を実施する必要がある 	△
② 医療計画で定める事業等について、地域での実施状況による評価		(各項目共通) <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療計画で定められている4疾病への取り組み状況が評価できる ・ 一部の患者に提供される医療のデータをもとに、入院患者全体に係る機能評価係数を定めることとなる ・ 出来高の病院も含めて評価を検討するべきか 	
	○ がんによる入院患者数	・ 病床規模に比例する傾向がある	×
	○ がんによる入院患者数 / 全DPC対象患者		×
	○ 脳卒中による入院患者数	・ 患者数は病床規模に比例する傾向がある	×
	○ 脳卒中による入院患者数 / 全DPC対象患者	・ 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○ 急性心筋梗塞による入院患者数	・ 患者数は病床規模に比例する傾向がある	×
	○ 急性心筋梗塞による入院患者数 / 全DPC対象患者	・ 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい	×
	○ 糖尿病による入院患者数	・ 患者数は病床規模に比例する傾向がある	×
	○ 糖尿病による入院患者数 / 全DPC対象患者	・ 全DPC対象患者に占める割合が非常に小さい ・ 急性期入院医療の評価として適切ではないとの指摘がある	×
	○ 4疾病による入院患者数	・ 患者数は病床規模に比例する傾向がある	×
	○ 4疾病による入院患者数 / 全DPC対象患者	・ がん専門病院において非常に高い値となる	×
	○ 3疾病(4疾病から糖尿病を除く)による入院患者数	・ 患者数は病床規模に比例する傾向がある	△
	○ 3疾病による入院患者数(4疾病から糖尿病を除く) / 全DPC対象患者	・ がん専門病院において非常に高い値となる	△
	○ がんによる入院患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	・ 地域での必要性を評価できる ・ 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある	×
	○ 脳卒中による入院患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	・ 地域での必要性を評価できる ・ 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある	×
	○ 急性心筋梗塞による入院患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	・ 地域での必要性を評価できる ・ 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある	×
○ 4疾病による入院患者数 / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	・ 地域での必要性を評価できる ・ 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある	×	
○ 3疾病による入院患者数(4疾病から糖尿病を除く) / 当該医療機関の所属する2次医療圏の人口	・ 地域での必要性を評価できる ・ 2次医療圏の人口規模が小さい地域において評価される傾向がある	△	
○ 地域連携診療計画管理料の算定している患者数 / 全DPC対象患者	・ 現行の出来高で評価されている項目と二重評価となる	×	
③ 医師、看護師、薬剤師等の人員配置(チーム医療)による評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院に勤務している各職種の職員数 / 全DPC対象患者 ● 病棟に勤務している各職種の職員数 / 全DPC対象患者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実態を把握するためには、今後、調査を実施する必要がある 	△
④ 医療の質に係るデータを公開していることの評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定のデータ(医療の質の評価等につながる項目)の公表を行っているか否か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的に、どのような項目について評価するのかが検討が必要 	△

3. その他、既存の制度との整合性等を図る必要があるもの

(2) 既に診断群分類の分岐として評価されているもの

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
② 副傷病による評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 副傷病ありの患者数 / 全DPC対象患者 ○ 特定の副傷病ありの患者数 / 全DPC対象患者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 副傷病を持つ患者について、診断群分類では評価が十分ではないため、機能評価係数で評価すべきとの指摘がある ・ 一部の患者に提供される医療のデータをもとに、入院患者全体に係る機能評価係数を定めることとなる ・ すでに診断群分類で評価を行っているものもある 	×

(3) 出来高制度で評価されているもの

項目	評価指標の例	新たな機能評価係数とした場合の論点等	
⑤ がん診療連携拠点病院の評価	○ 医療資源を最も投入した癌病名が悪性腫瘍の患者数 / 全DPC対象患者	「医療計画で定める事業等」について、地域での実施状況による評価」の項で、がんを含む4疾病について検討している	×

○: DPCデータで集計が可能な指標
 ●: 特別調査を行う等で医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能と考えられる指標

基礎データ

各項目の評価指標の検証

2

1

病院数

病床規模／特定機能病院

	病院数	割合
200床未満	146	20.33%
200～400床未満	267	37.19%
400床以上	223	31.06%
特定機能病院	82	11.42%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合

	病院数	割合
100%	259	36.07%
80%以上100%未満	358	49.86%
60%以上80%未満	70	9.75%
60%未満	31	4.32%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合：DPC算定病床数／医療保険病床数

総合病院／専門病院／がん専門病院

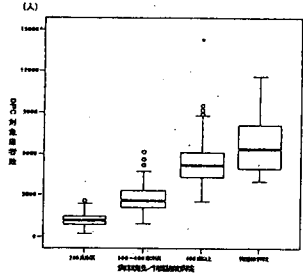
	病院数	割合
総合病院	652	90.81%
専門病院	52	7.24%
がん専門病院	14	1.95%
合計	718	100.00%

がん専門病院：全入院患者に占めるがん患者の割合が40%以上の病院
 専門病院：がん専門病院以外の病院で、全入院患者に占める特定のMDCCの患者の割合が40%以上の病院
 総合病院：それ以外の病院

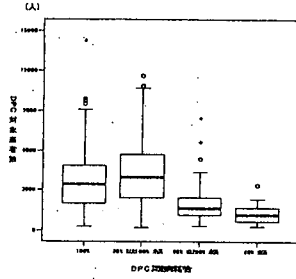
DPC対象患者数

箱ひげ図の見方

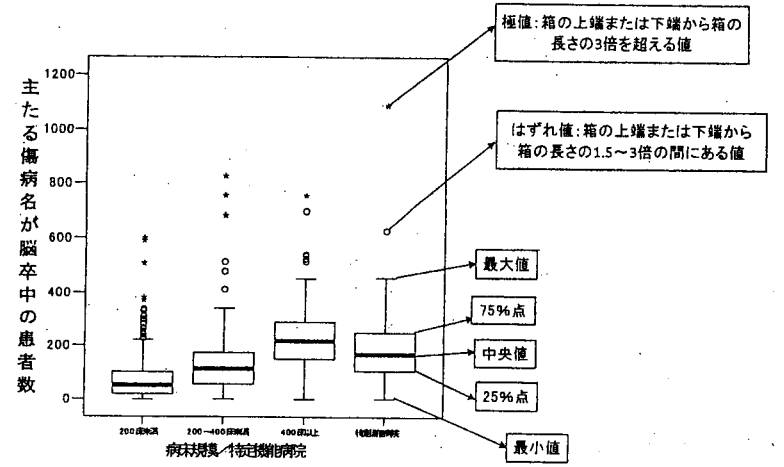
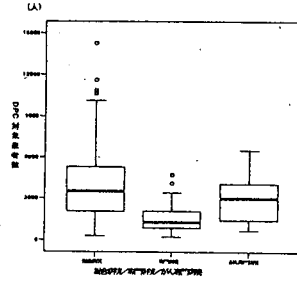
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合

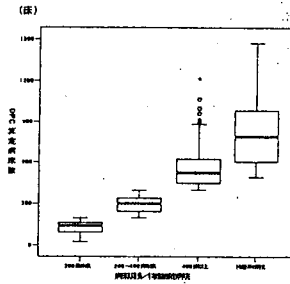


3. 総合病院／専門病院／がん専門病院

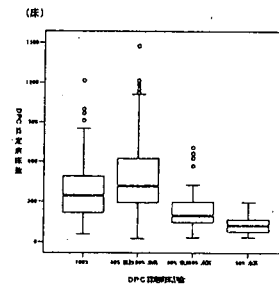


DPC算定病床数

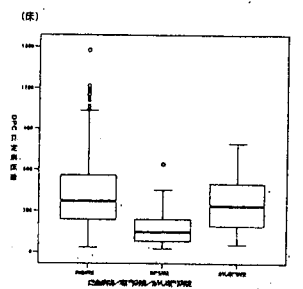
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合

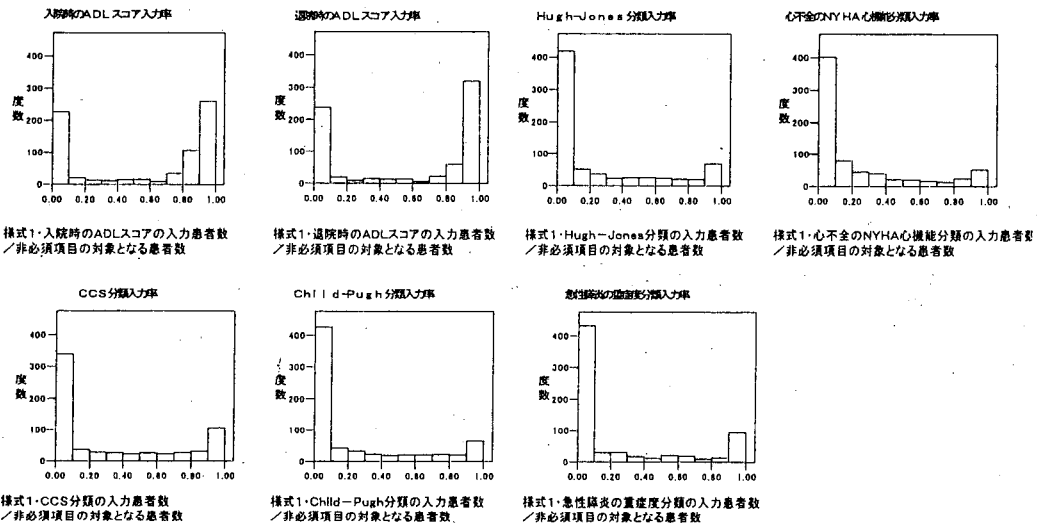


3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



個別データ

正確なデータの提出(A-1-①)



正確なデータの提出(A-1-①)

	0%		20%未満(0%を除く)		20~40%未満		40~60%未満		60~80%未満		80%以上		該当なし		平均
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
平成20年度詳細不明ICD10割合	0	0.0%	203	28.3%	357	49.7%	158	22.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28.6%

様式1・医療資源最傷病ICD10が部位不明・詳細不明コードの患者数/DPC対象患者数

	0回		1回		2回		3回		4回		5回		平均
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
データ提出遅延回数	645	89.8%	60	8.4%	9	1.3%	0	0.0%	3	0.4%	1	0.1%	13.2%

退院患者調査データの提出遅延回数

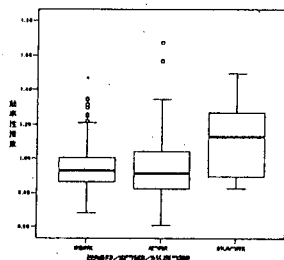
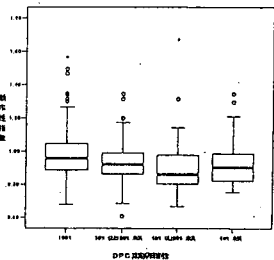
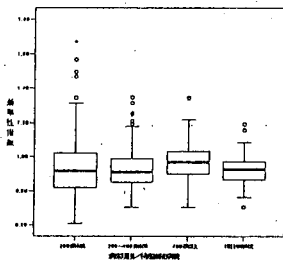
効率性指数(A-1-②)

※全DPC対象病院の平均在院日数
 /当該医療機関の患者構成が、
 全DPC対象病院と同じとした場合の平均在院日

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



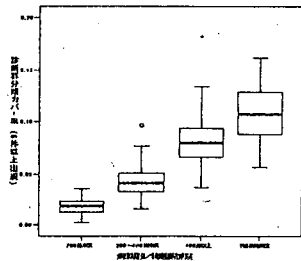
正確なデータの提出(A-1-①)

非必須項目	0%		20%未満(0%を除く)		20~40%未満		40~60%未満		60~80%未満		80%以上		該当なし		平均
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
入院時のADLスコア入力率	116	16.2%	133	18.5%	26	3.6%	31	4.3%	44	6.1%	368	51.3%	0	0.0%	56.5%
退院時のADLスコア入力率	129	18.0%	129	18.0%	24	3.3%	27	3.8%	29	4.0%	380	52.9%	0	0.0%	56.9%
Hugh-Jones分類入力率	290	40.4%	181	25.2%	60	8.4%	51	7.1%	45	6.3%	89	12.4%	2	0.3%	23.6%
心不全のNYHA心機能分類入力率	256	35.7%	226	31.5%	85	11.8%	41	5.7%	29	4.0%	76	10.6%	5	0.7%	21.6%
CCS分類入力率	268	37.3%	107	14.9%	54	7.5%	48	6.7%	50	7.0%	137	19.1%	54	7.5%	32.3%
Child-Pugh分類入力率	377	52.5%	90	12.5%	56	7.8%	37	5.2%	46	6.4%	86	12.0%	26	3.6%	22.6%
急性肺炎の重症度分類入力率	401	55.8%	59	8.2%	47	6.5%	30	4.2%	32	4.5%	108	15.0%	41	5.7%	23.8%

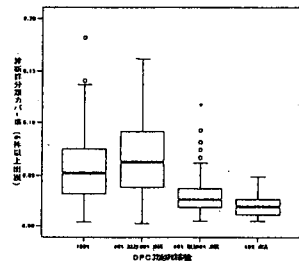
診断群分類カバー率(6件以上出現)(A-1-⑤)

※当該医療機関で6件以上出現した診断群分類の数
／全診断群分類の数(2451分類)

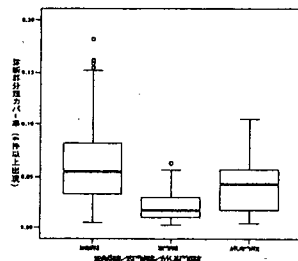
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



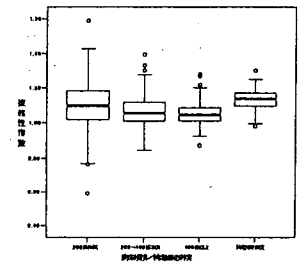
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



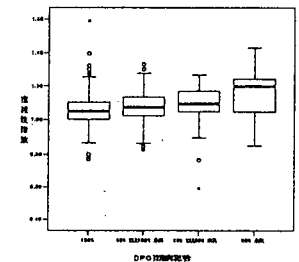
複雑性指数(A-1-④)

※当該医療機関の全診断群分類毎の在院日数が、
全DPC対象病院と同じと仮定した場合の平均在院日数
／全病院の平均在院日数

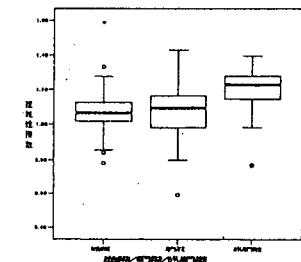
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



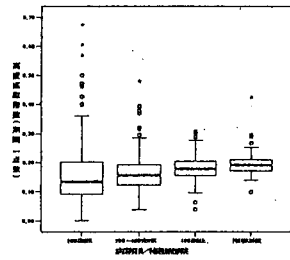
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



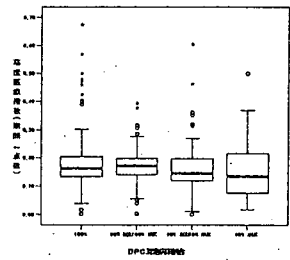
高度医療指数(期間 I 点数)(A-1-⑥)

※入院期間 I の診断群分類点数の上位20%のものを算定した患者の数
／全DPC対象患者数

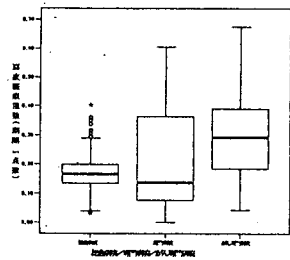
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



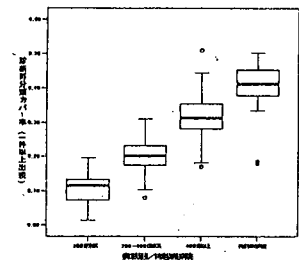
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



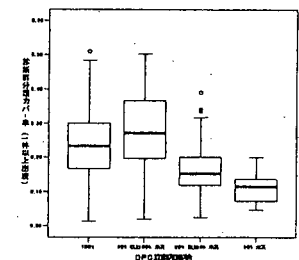
診断群分類カバー率(1件以上出現)(A-1-⑤)

※当該医療機関で1件以上出現した診断群分類の数
／全診断群分類の数(2451分類)

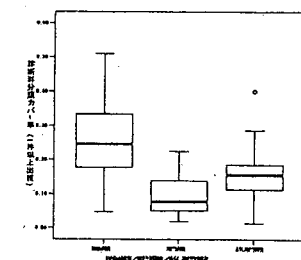
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



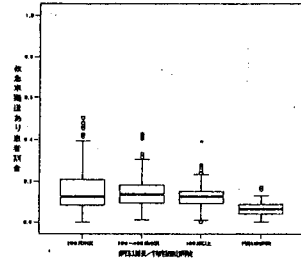
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



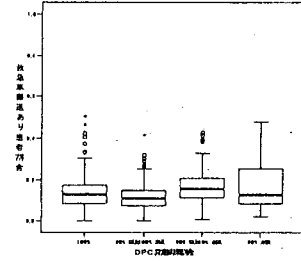
救急車搬送あり患者割合 (A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した患者数 / DPC対象患者数

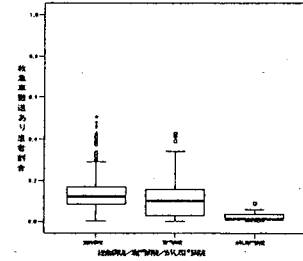
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



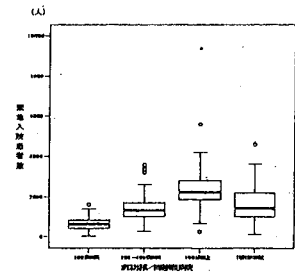
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



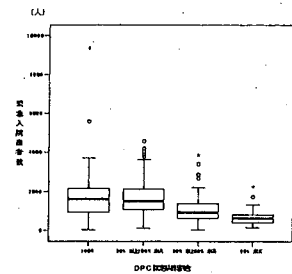
緊急入院患者数 (A-1-⑦)

※緊急入院(予定入院以外の入院)の患者数

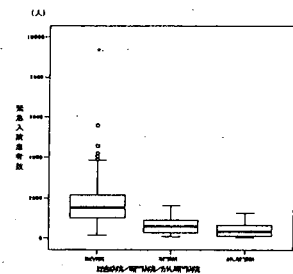
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



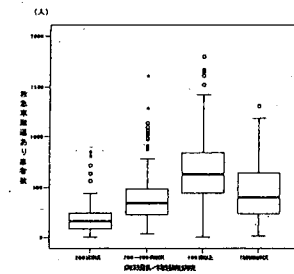
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



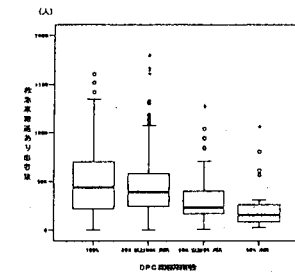
救急車搬送あり患者数 (A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した患者数

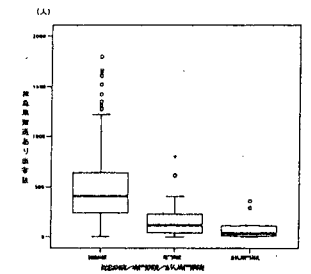
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



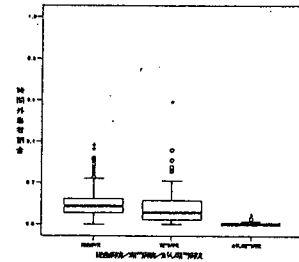
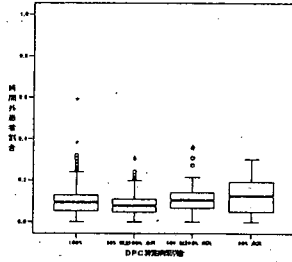
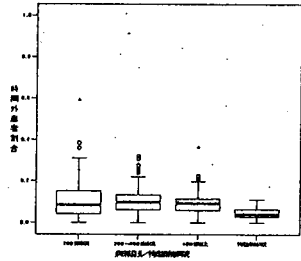
時間外患者割合(A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数
/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



21

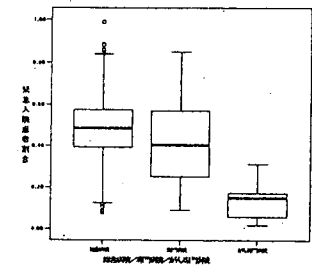
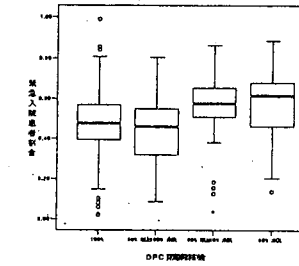
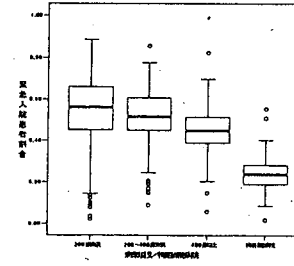
緊急入院患者割合(A-1-⑦)

※緊急入院の患者数/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



19

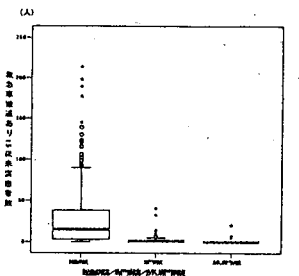
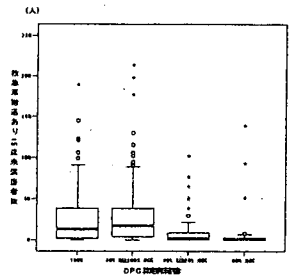
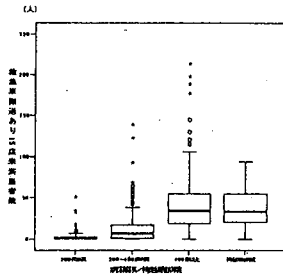
救急車搬送あり15歳未満患者数(A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した15歳未満の患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



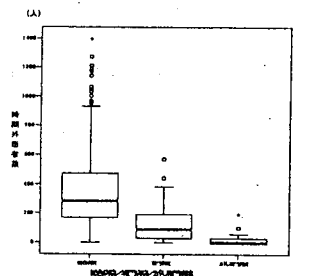
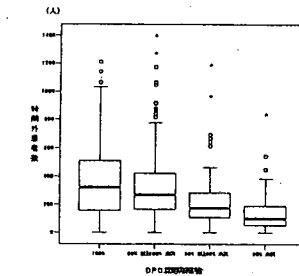
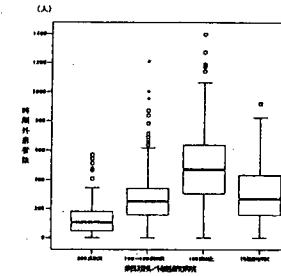
時間外患者数(A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



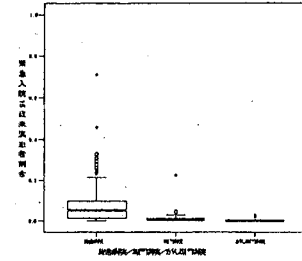
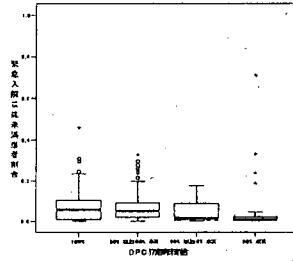
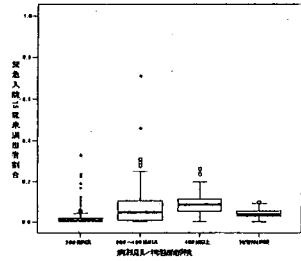
緊急入院15歳未満患者割合(A-1-⑦)

※緊急入院の15歳未満患者数/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



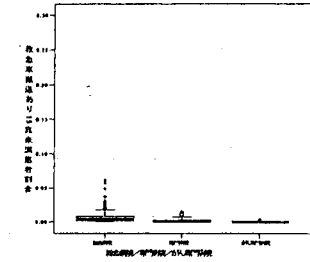
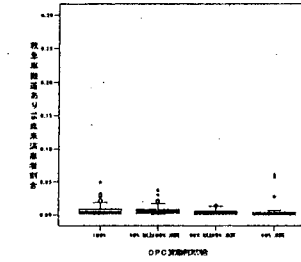
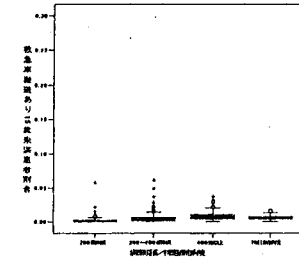
救急車搬送あり15歳未満患者割合(A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した15歳未満の患者数/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



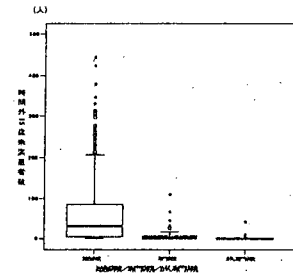
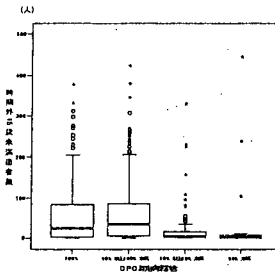
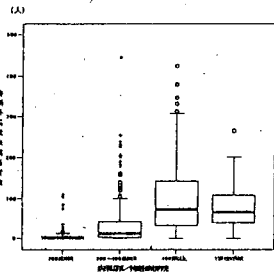
時間外15歳未満患者数(A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した15歳未満の患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



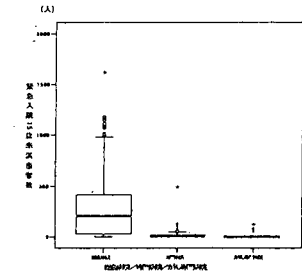
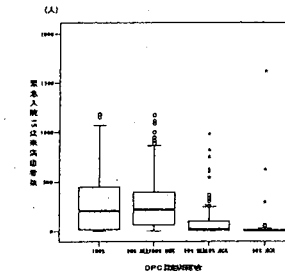
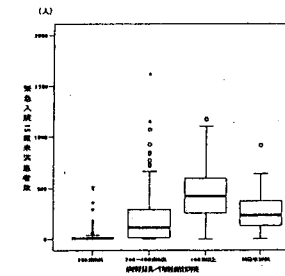
緊急入院15歳未満患者数(A-1-⑦)

※緊急入院の15歳未満患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



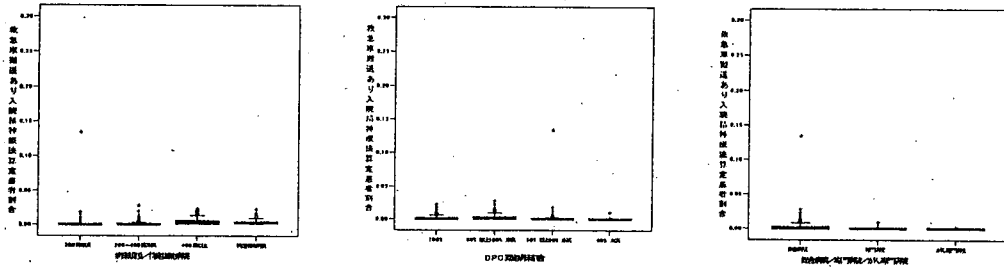
救急車搬送あり入院精神療法算定患者割合 (A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数 / DPC対象患者数

1. 病床規模 / 特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



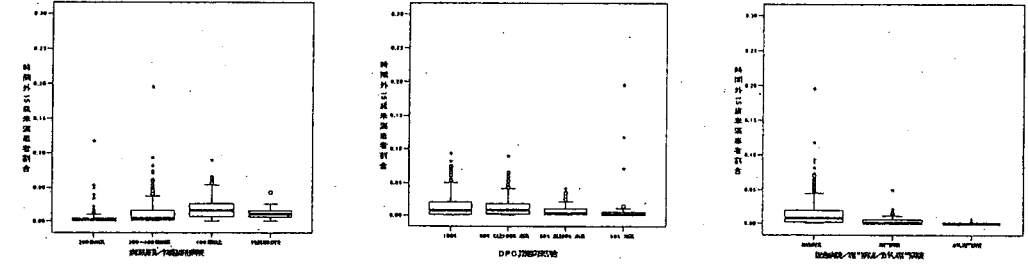
時間外15歳未満患者割合 (A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した15歳未満の患者数 / DPC対象患者数

1. 病床規模 / 特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



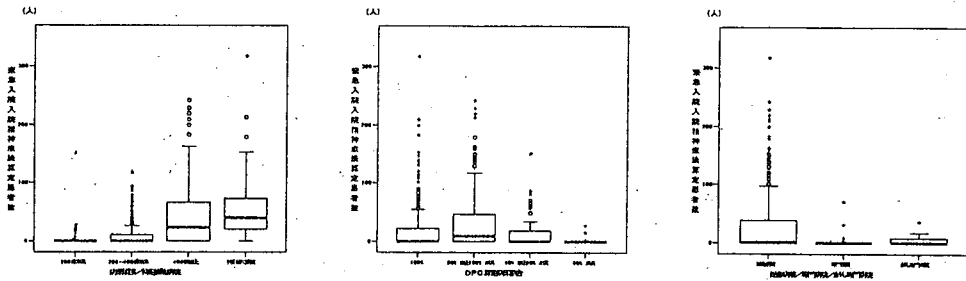
緊急入院入院精神療法算定患者数 (A-1-⑦)

※緊急入院の患者で、入院精神療法が算定されている患者数

1. 病床規模 / 特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



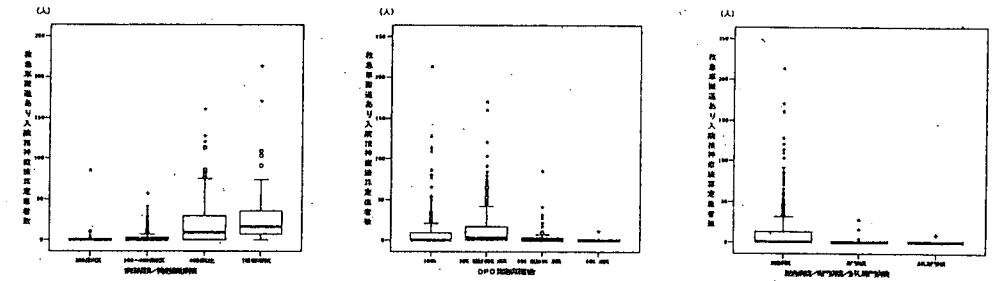
救急車搬送あり入院精神療法算定患者数 (A-1-⑦)

※救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数

1. 病床規模 / 特定機能病院

2. DPC算定病床割合

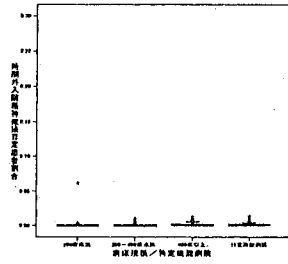
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



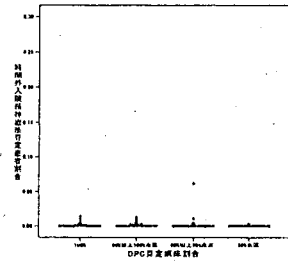
時間外入院精神療法算定患者割合(A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数/DPC対象患者数

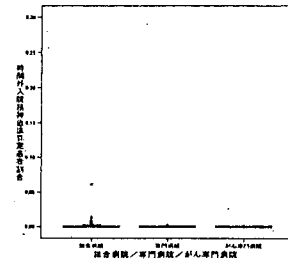
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



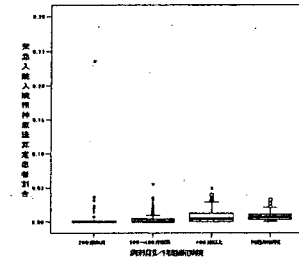
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



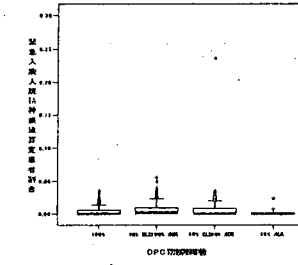
緊急入院入院精神療法算定患者割合(A-1-⑦)

※緊急入院の患者で、入院精神療法が算定されている患者数/DPC対象患者数

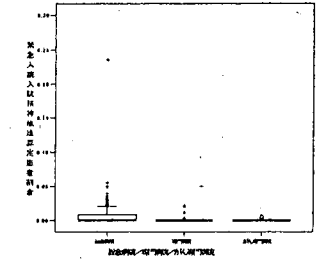
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



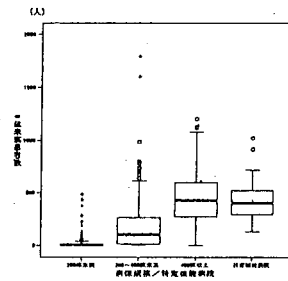
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



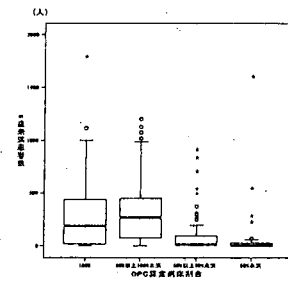
6歳未満患者数(A-1-⑧)

※6歳未満の入院患者数

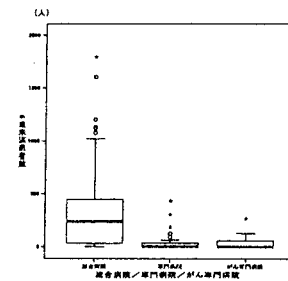
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



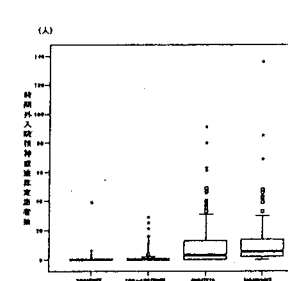
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



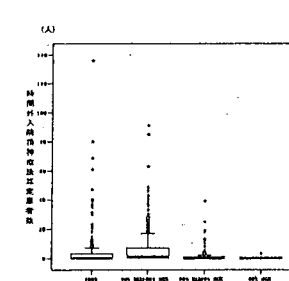
時間外入院精神療法算定患者数(A-1-⑦)

※入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数

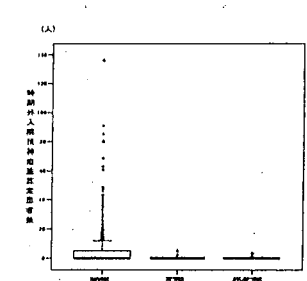
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



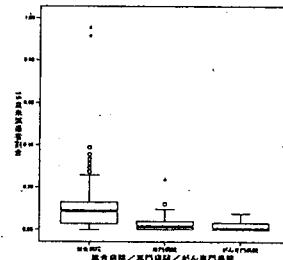
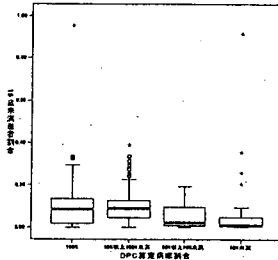
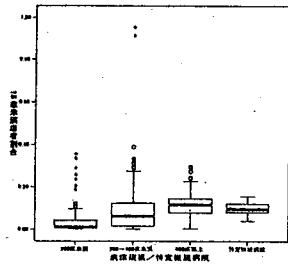
15歳未満患者割合(A-1-⑧)

※ 15歳未満の入院患者数/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



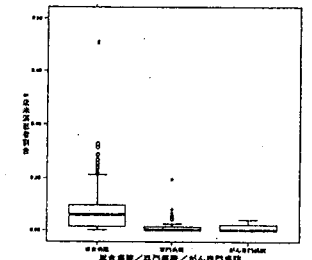
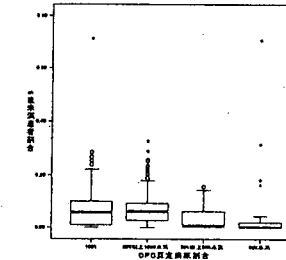
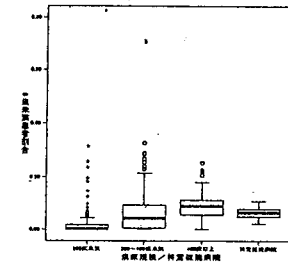
6歳未満患者割合(A-1-⑧)

※ 6歳未満の入院患者数/DPC対象患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



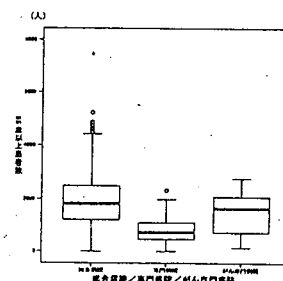
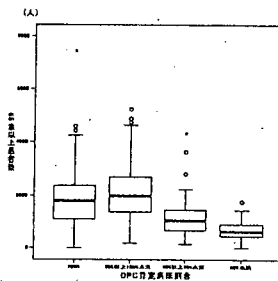
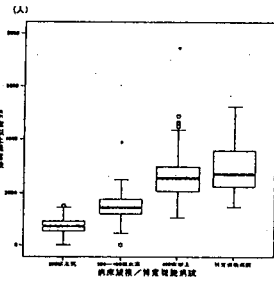
65歳以上患者数(A-1-⑧)

※ 65歳以上の入院患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



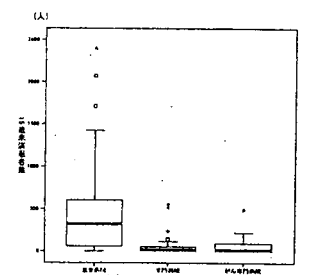
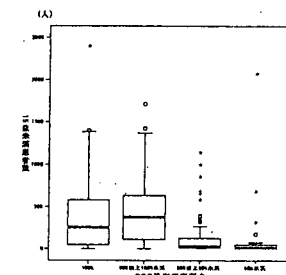
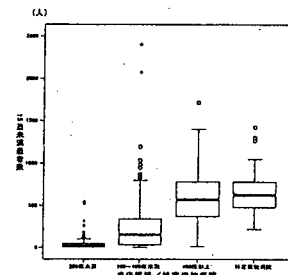
15歳未満患者数(A-1-⑧)

※ 15歳未満の入院患者数

1. 病床規模/特定機能病院

2. DPC算定病床割合

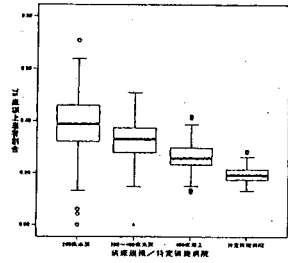
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



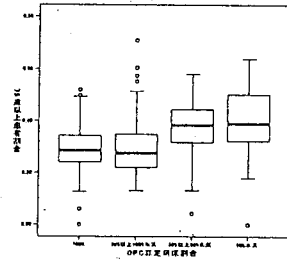
75歳以上患者割合(A-1-⑧)

※ 75歳以上の入院患者数/DPC対象患者数

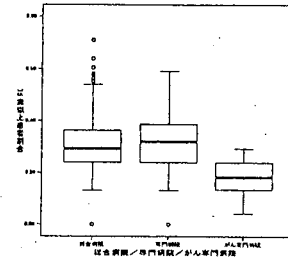
1. 病床規模/特定機能病院



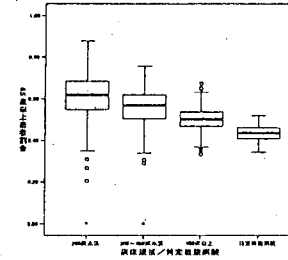
2. DPC算定病床割合



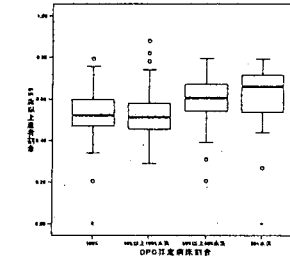
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



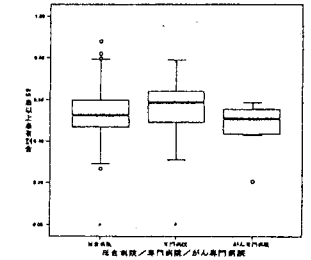
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



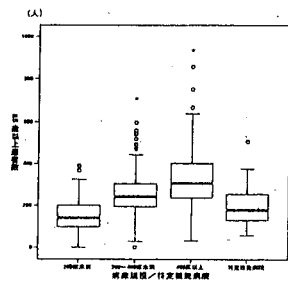
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



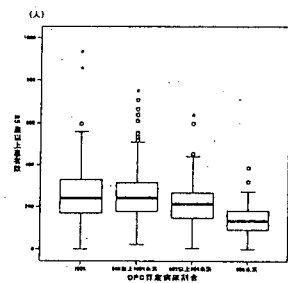
85歳以上患者数(A-1-⑧)

※ 85歳以上の入院患者数

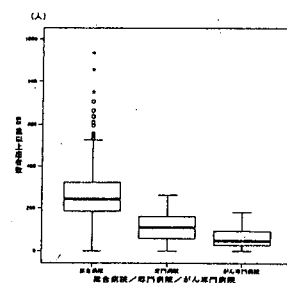
1. 病床規模/特定機能病院



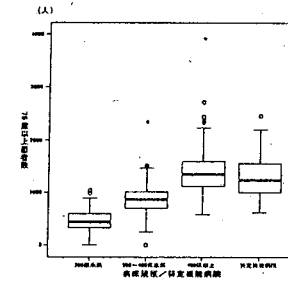
2. DPC算定病床割合



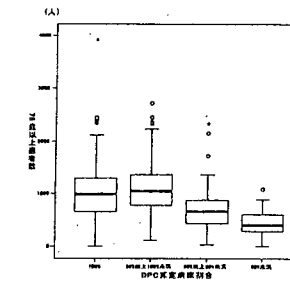
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



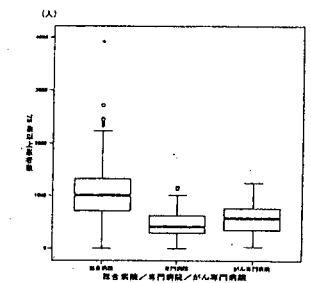
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



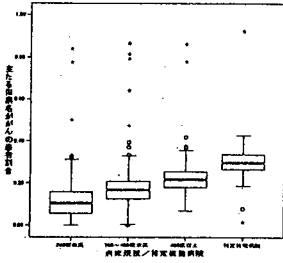
75歳以上患者数(A-1-⑧)

※ 75歳以上の入院患者数

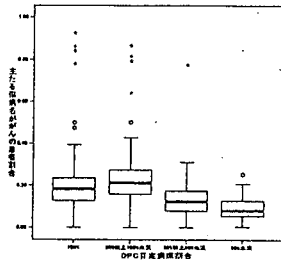
主たる傷病名ががんの患者割合(A-2-③)

※ がんの入院患者数/DPC対象患者数

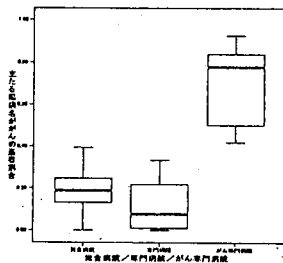
1. 病床規模/特定機能病院



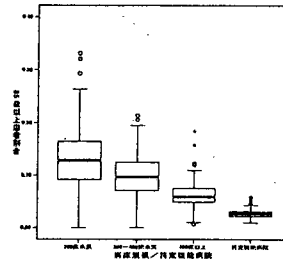
2. DPC算定病床割合



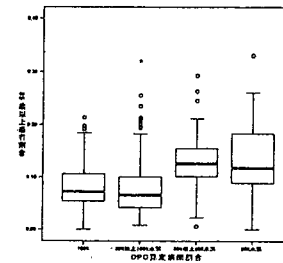
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



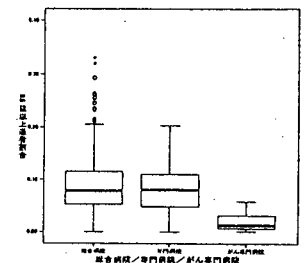
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



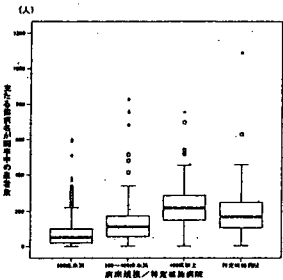
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



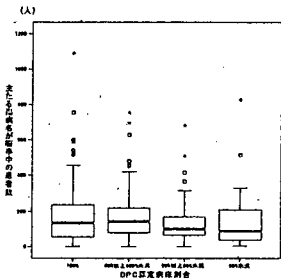
主たる傷病名が脳卒中の患者数(A-2-③)

※ 脳卒中の入院患者数

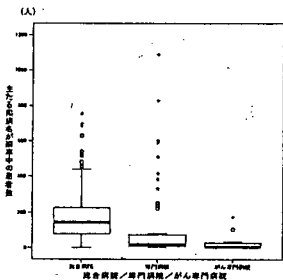
1. 病床規模/特定機能病院



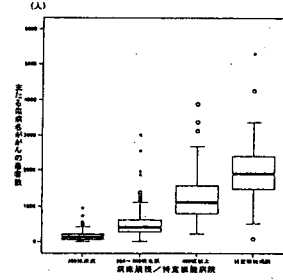
2. DPC算定病床割合



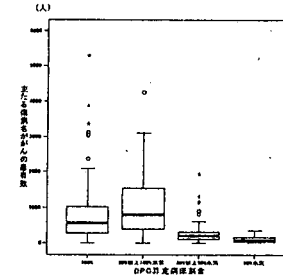
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



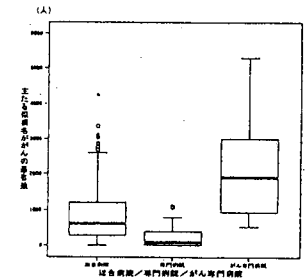
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



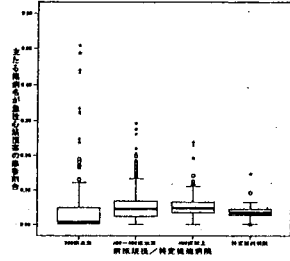
主たる傷病名ががんの患者数(A-2-③)

※ がんの入院患者数

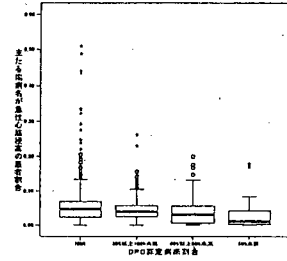
主たる傷病名が急性心筋梗塞の患者割合 (A-2-③)

※ 急性心筋梗塞の入院患者数 / DPC対象患者数

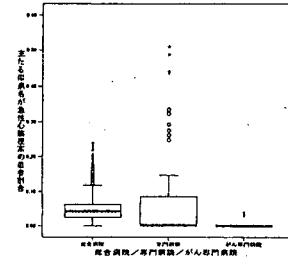
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



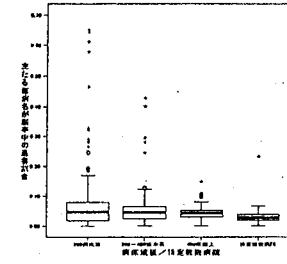
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



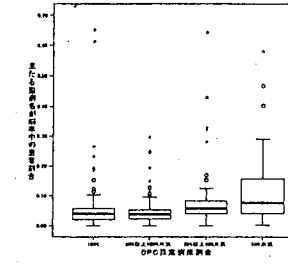
主たる傷病名が脳卒中の患者割合 (A-2-③)

※ 脳卒中の入院患者数 / DPC対象患者数

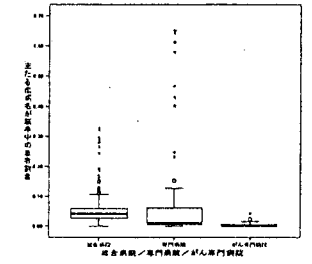
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



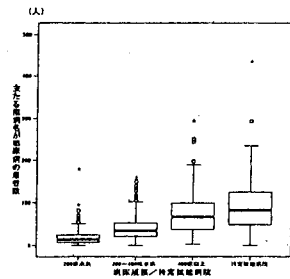
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



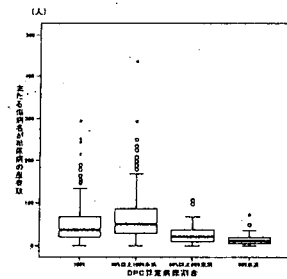
主たる傷病名が糖尿病の患者数 (A-2-③)

※ 糖尿病の入院患者数

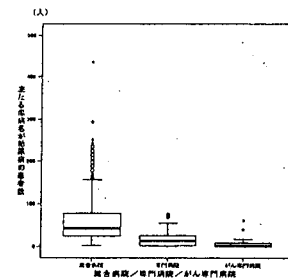
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



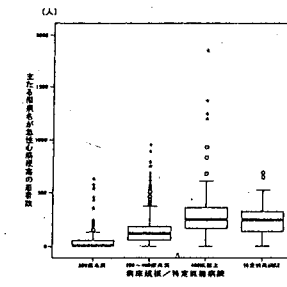
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



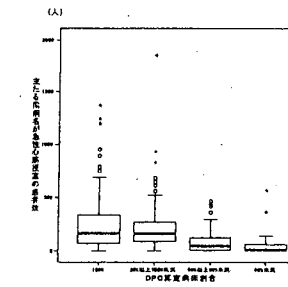
主たる傷病名が急性心筋梗塞の患者数 (A-2-③)

※ 急性心筋梗塞の入院患者数

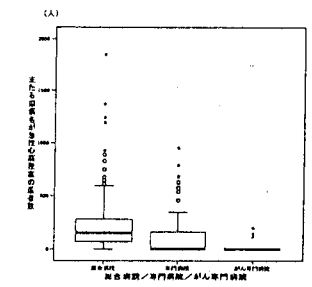
1. 病床規模 / 特定機能病院



2. DPC算定病床割合



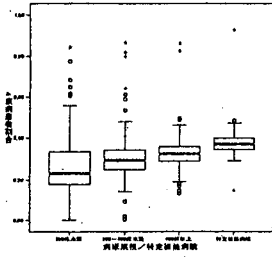
3. 総合病院 / 専門病院 / がん専門病院



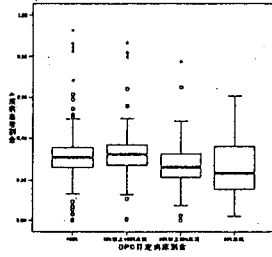
4疾病患者割合(A-2-③)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の入院患者数
/DPC対象患者数

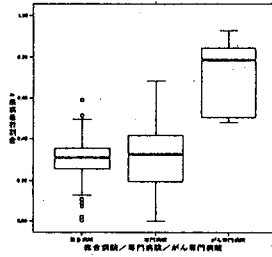
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院

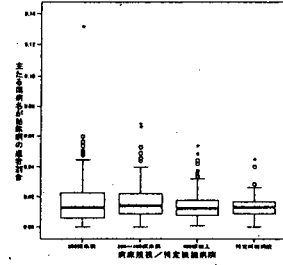


※

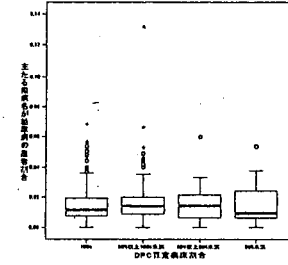
主たる傷病名が糖尿病の患者割合(A-2-③)

※ 糖尿病の入院患者数/DPC対象患者数

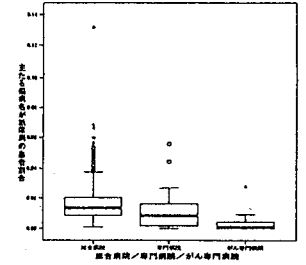
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



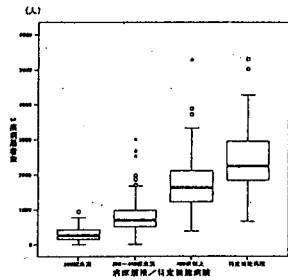
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



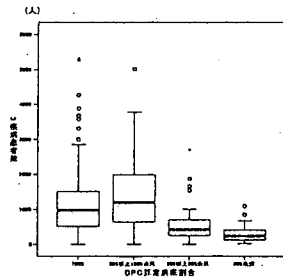
3疾病患者数(A-2-③)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の入院患者数

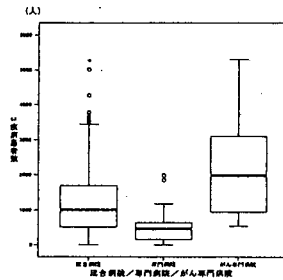
1. 病床規模/特定機能病院



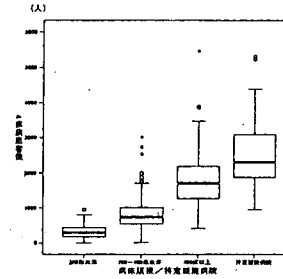
2. DPC算定病床割合



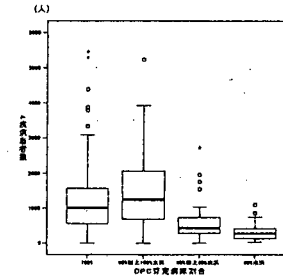
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



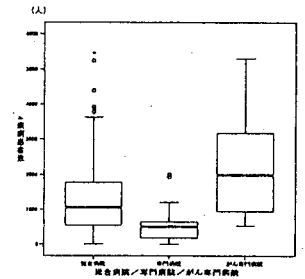
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



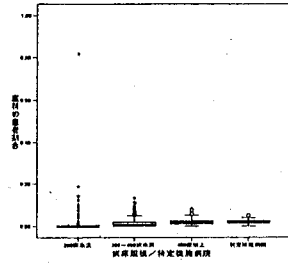
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



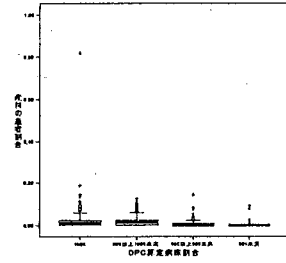
産科の患者割合(A-2-③)

※ 産科の入院患者数(DPCの対象となった患者に限る)
/DPC対象患者数

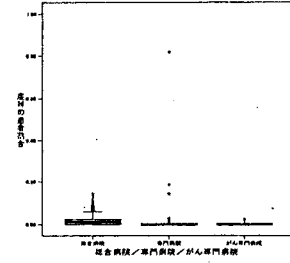
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



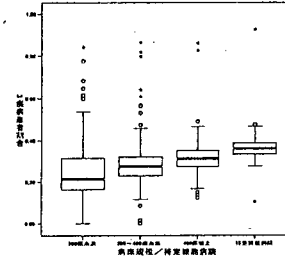
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



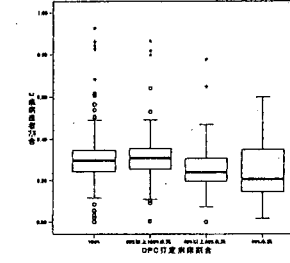
地域連携診療計画管理料算定(A-2-③)

病床規模/特定機能病院	地域連携診療計画管理料算定				合計	
	あり		なし			
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合
200床未満	22	15.1%	124	84.9%	146	100.0%
200~400床未満	96	36.0%	171	64.0%	267	100.0%
400床以上	146	65.5%	77	34.5%	223	100.0%
特定機能病院	20	24.4%	62	75.6%	82	100.0%
合計	284	39.6%	434	60.4%	718	100.0%

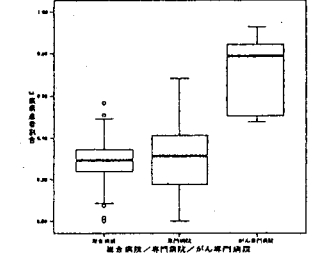
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



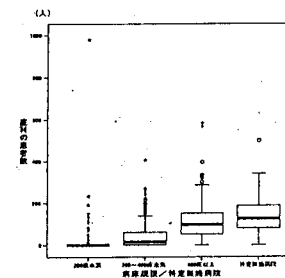
3疾病患者割合(A-2-③)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の入院患者数
/DPC対象患者数

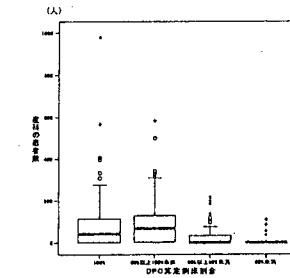
産科の患者数(A-2-③)

※ 産科の入院患者数(DPCの対象となった患者に限る)

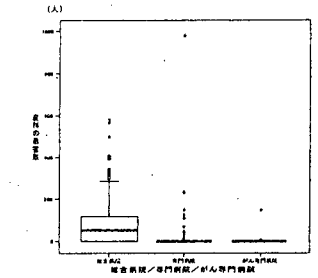
1. 病床規模/特定機能病院



2. DPC算定病床割合



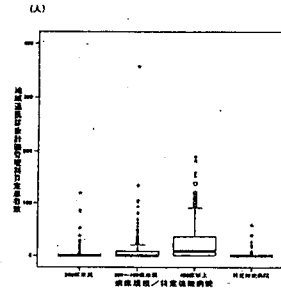
3. 総合病院/専門病院/がん専門病院



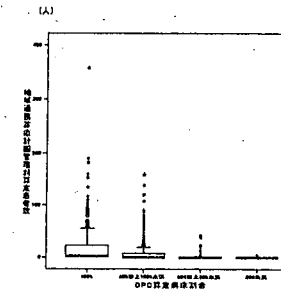
地域連携診療計画管理料算定患者数(A-2-③)

※ 地域連携診療計画管理料が算定されている入院患者数

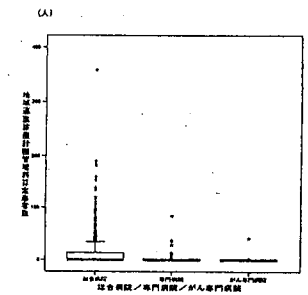
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



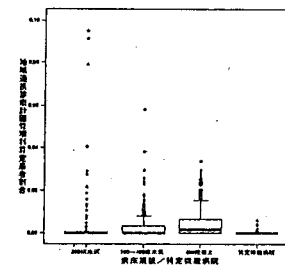
3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



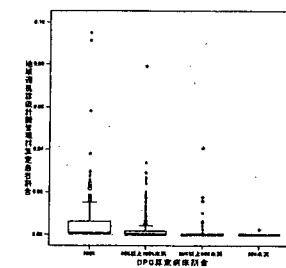
地域連携診療計画管理料算定患者割合(A-2-③)

※ 地域連携診療計画管理料が算定されている入院患者数
／DPC対象患者数

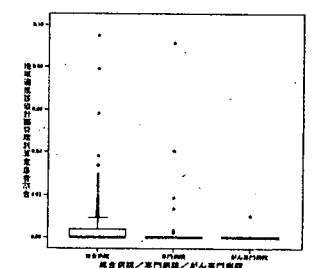
1. 病床規模／特定機能病院



2. DPC算定病床割合



3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



各項目の評価指標の検証②

基礎データ

病院数

病床規模／特定機能病院

	病院数	割合
200床未満	146	20.33%
200～400床未満	267	37.19%
400床以上	223	31.06%
特定機能病院	82	11.42%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合

	病院数	割合
100%	259	36.07%
80%以上100%未満	358	49.86%
60%以上80%未満	70	9.75%
60%未満	31	4.32%
合計	718	100.00%

DPC算定病床割合：DPC算定病床数／医療保険病床数

総合病院／専門病院／がん専門病院

	病院数	割合
総合病院	652	90.81%
専門病院	52	7.24%
がん専門病院	14	1.95%
合計	718	100.00%

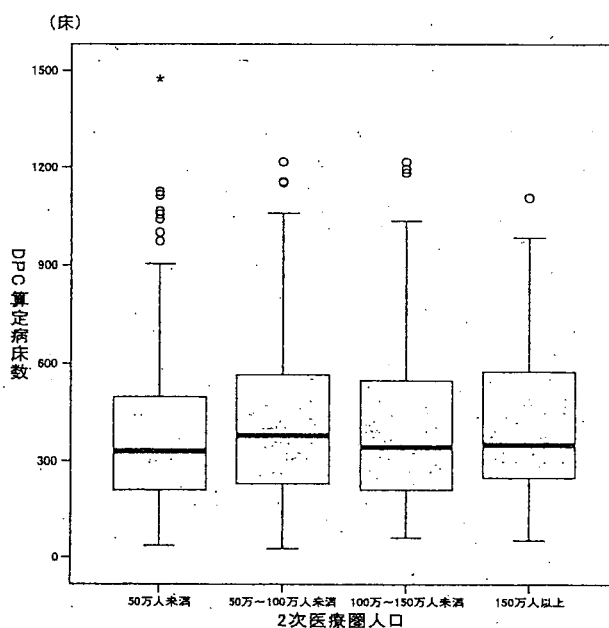
がん専門病院：全入院患者に占めるがん患者の割合が40%以上の病院
 専門病院：がん専門病院以外の病院で、全入院患者に占める特定のMDCの患者の割合が40%以上の病院
 総合病院：それ以外の病院

2次医療圏人口

	病院数	割合
50万人未満	263	36.63%
50万～100万人未満	215	29.94%
100万～150万人未満	127	17.69%
150万人以上	113	15.74%
合計	718	100.00%

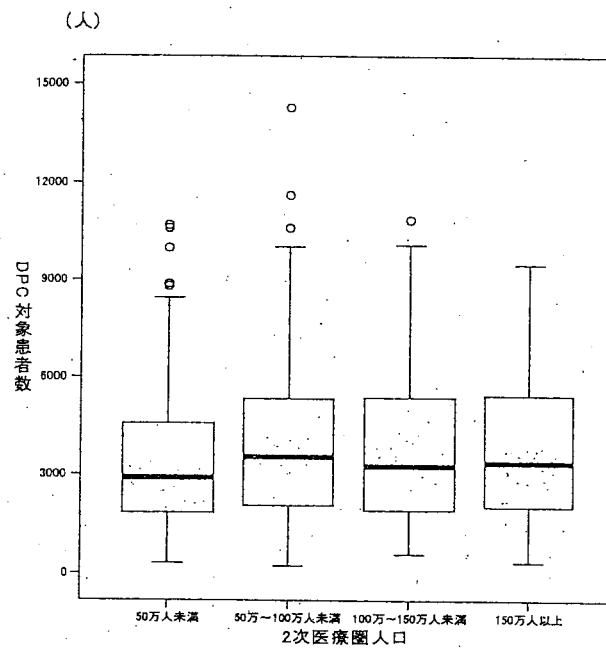
3

DPC算定病床数



4

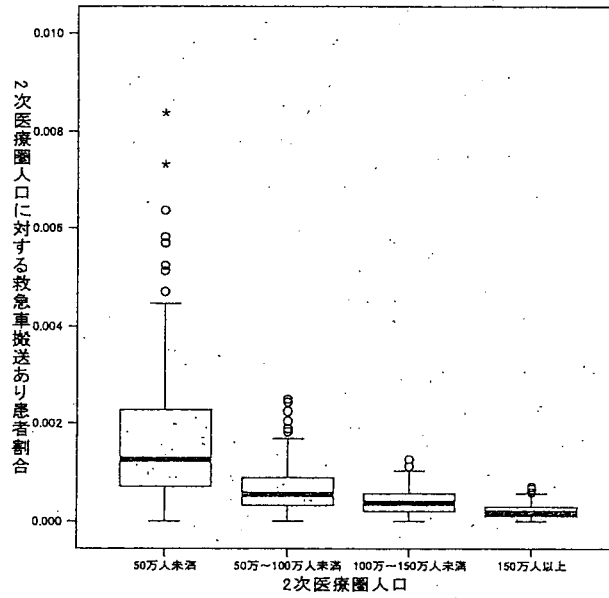
DPC対象患者数



個別データ

2次医療圏人口に対する救急車搬送あり患者割合 (A-1-⑦)

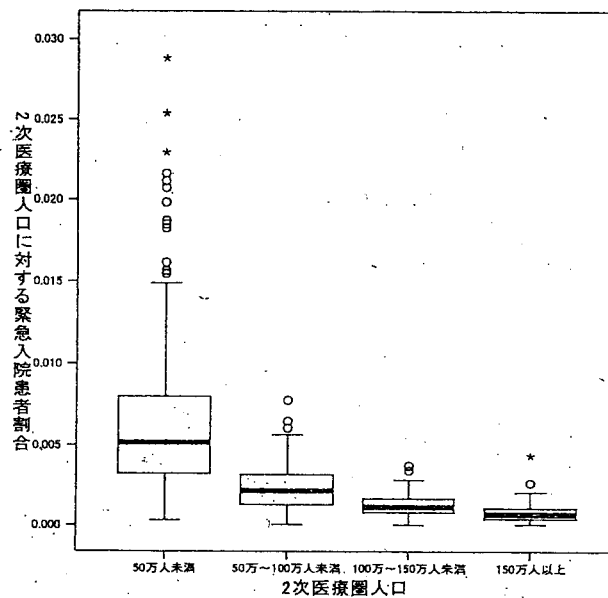
※ 救急車で搬送され入院した患者数 / 2次医療圏の人口



7

2次医療圏人口に対する緊急入院患者割合 (A-1-⑦)

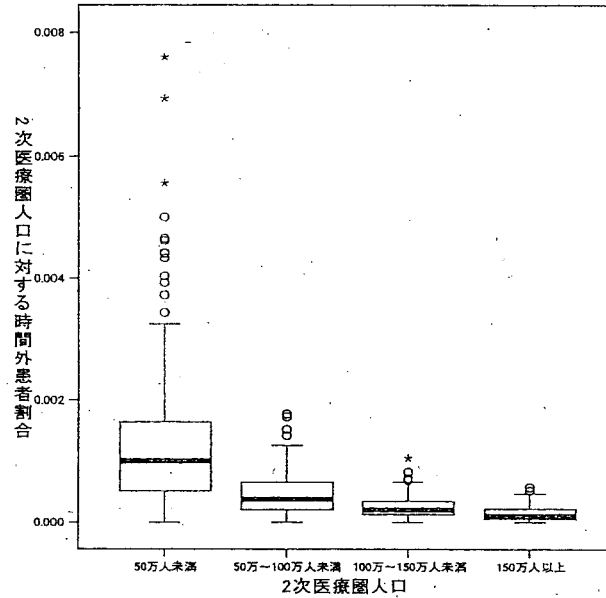
※ 緊急入院(予定入院以外の入院)の患者数 / 2次医療圏の人口



8

2次医療圏人口に対する時間外患者割合(A-1-⑦)

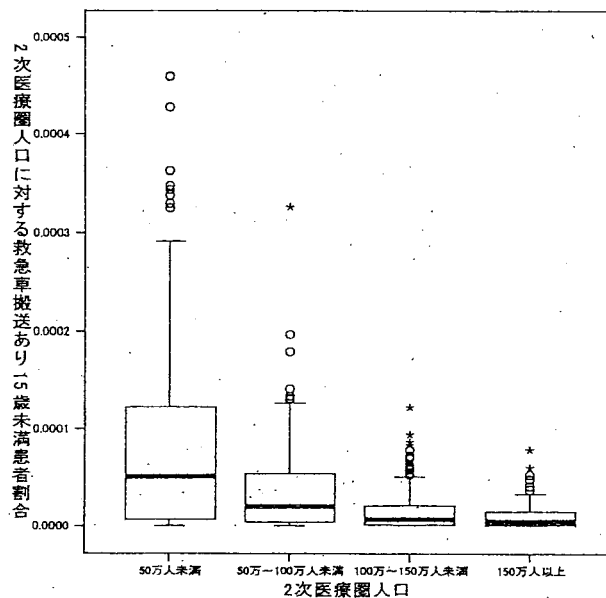
※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者数/2次医療圏の人口



9

2次医療圏人口に対する救急車搬送あり15歳未満患者割合(A-1-⑦)

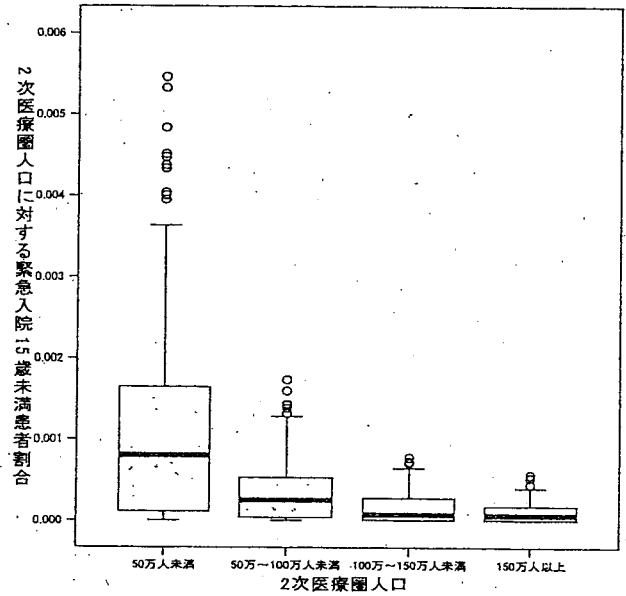
※ 救急車で搬送され入院した15歳未満患者数/2次医療圏の人口



10

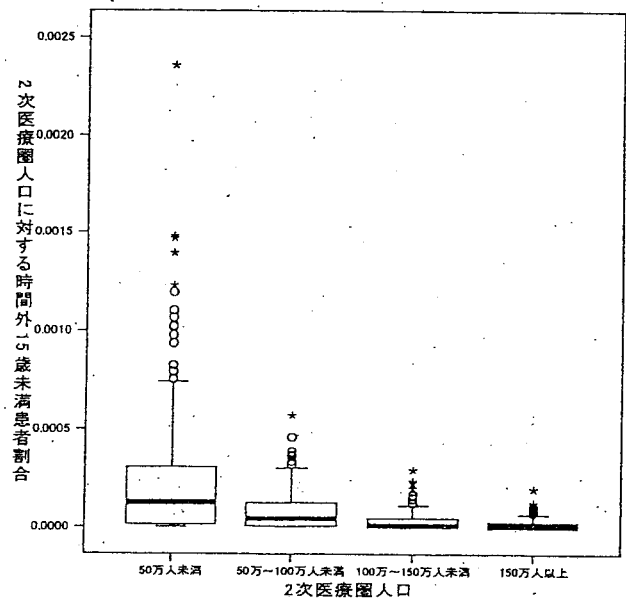
2次医療圏人口に対する緊急入院15歳未満患者割合(A-1-⑦)

※ 緊急入院の15歳未満患者数/2次医療圏の人口



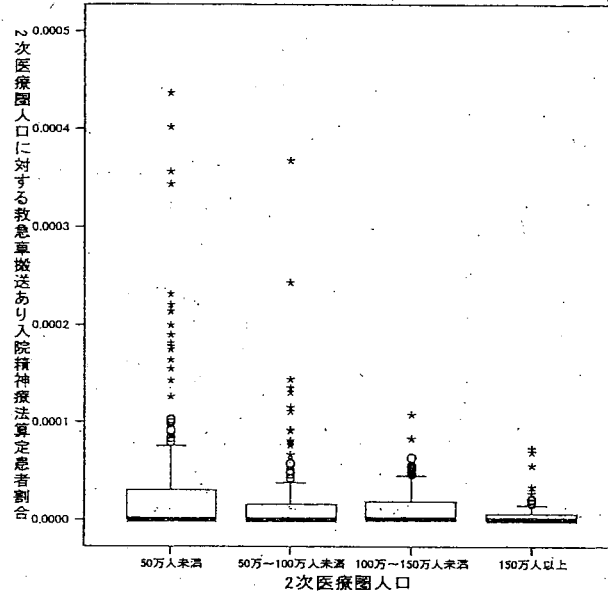
2次医療圏人口に対する時間外15歳未満患者割合(A-1-⑦)

※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した15歳未満患者数/2次医療圏の人口



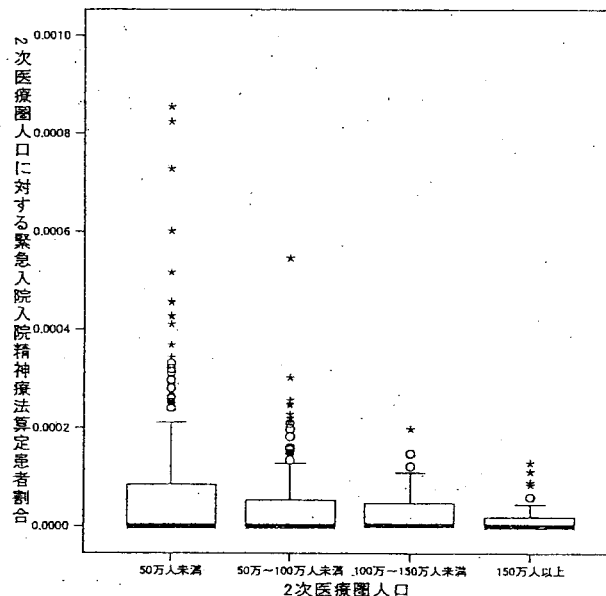
2次医療圏人口に対する救急車搬送あり入院精神療法算定患者割合 (A-1-⑦)

※ 救急車で搬送され入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数／2次医療圏の人口



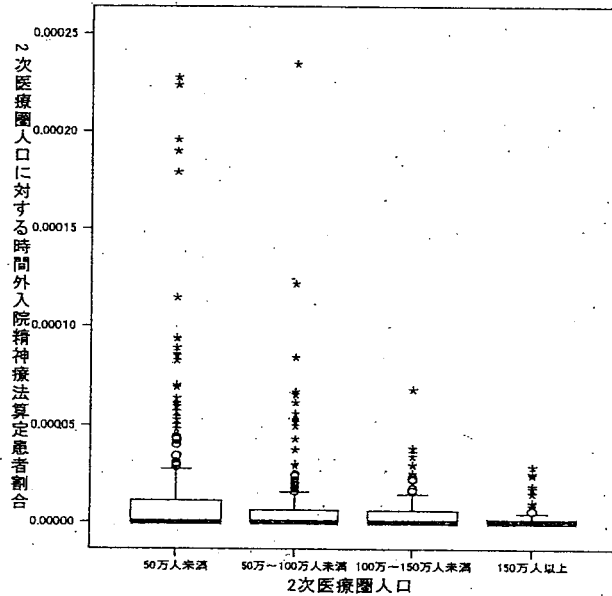
2次医療圏人口に対する緊急入院入院精神療法算定患者割合 (A-1-⑦)

※ 緊急入院の患者で、入院精神療法が算定されている患者数／2次医療圏の人口



2次医療圏人口に対する時間外入院精神療法算定患者割合 (A-1-⑦)

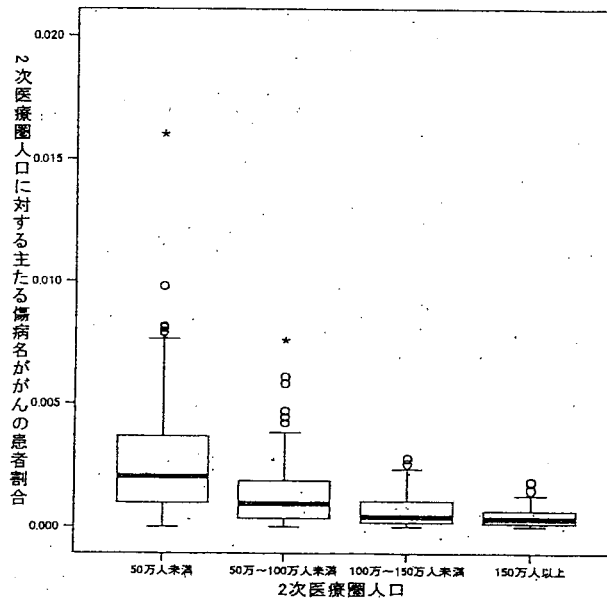
※ 入院初日に初診料の時間外・深夜・休日加算が算定されて入院した患者で、入院精神療法が算定されている患者数／2次医療圏の人口



15

2次医療圏人口に対する主たる傷病名ががんの患者割合 (A-2-③)

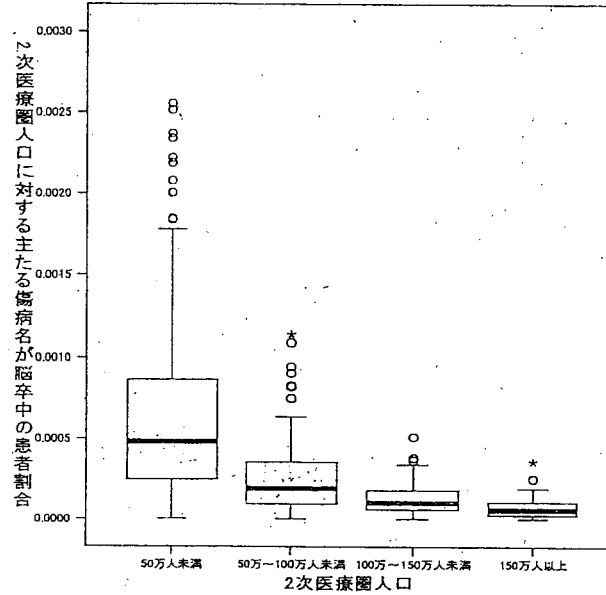
※ がんの入院患者数／2次医療圏の人口



16

2次医療圏人口に対する主たる傷病名が脳卒中の患者割合 (A-2-③)

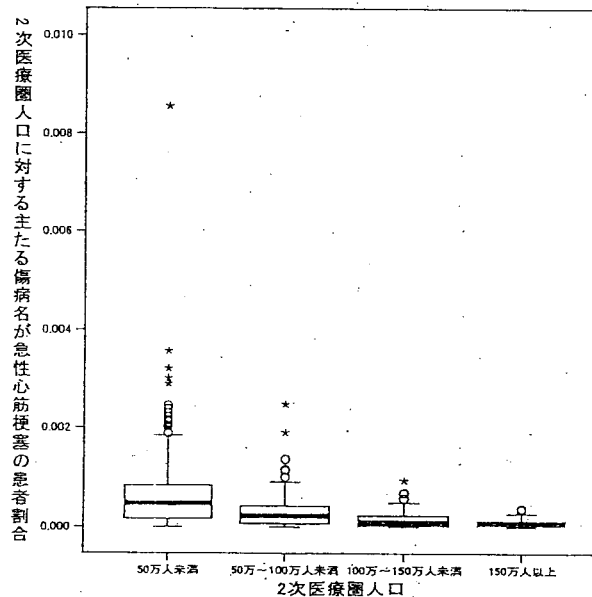
※ 脳卒中の入院患者数 / 2次医療圏の人口



17

2次医療圏人口に対する主たる傷病名が急性心筋梗塞の患者割合 (A-2-③)

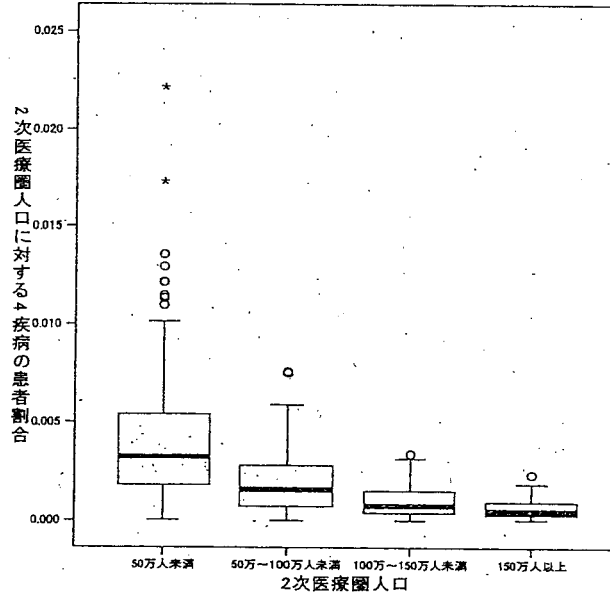
※ 急性心筋梗塞の入院患者数 / 2次医療圏の人口



18

2次医療圏人口に対する4疾病の患者割合(A-2-③)

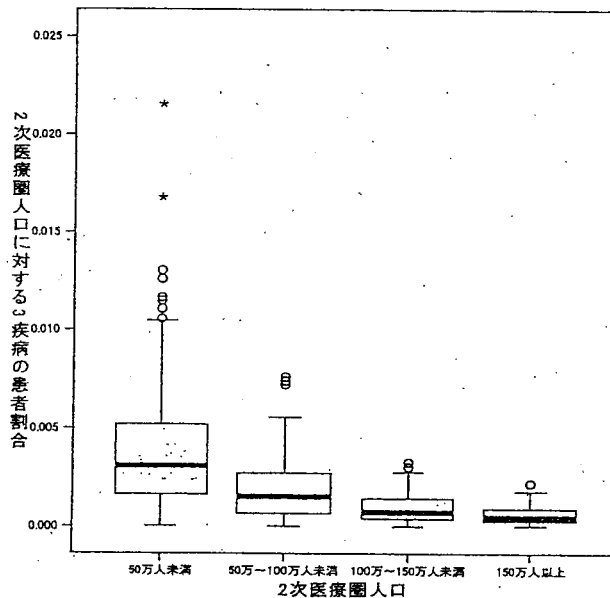
※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の入院患者数
／2次医療圏の人口



19

2次医療圏人口に対する3疾病の患者割合(A-2-③)

※ がん、脳卒中、急性心筋梗塞の入院患者数
／2次医療圏の人口

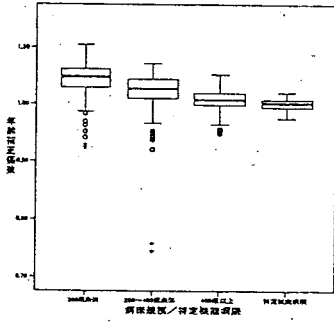


20

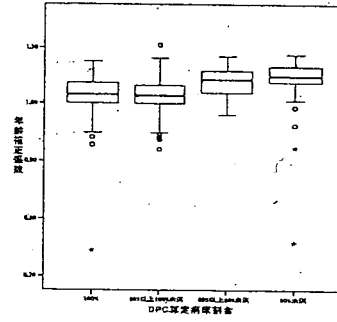
年齢補正係数(A-1-⑧)

※年齢区分毎に、
 「全DPC対象患者の患者構成と同じと仮定した場合の1入院あたり包括範囲出来高換算点数
 /全DPC対象患者の1入院あたり包括範囲出来高換算点数」
 を計算し、年齢補正係数を設定。医療機関毎の患者の年齢構成に応じて、年齢補正係数の平均を計算し、集計。

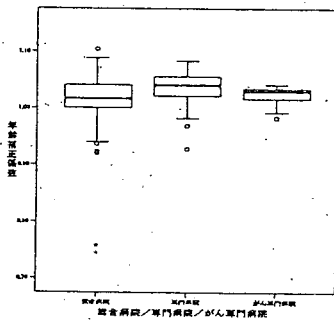
1. 病床規模／特定機能病院



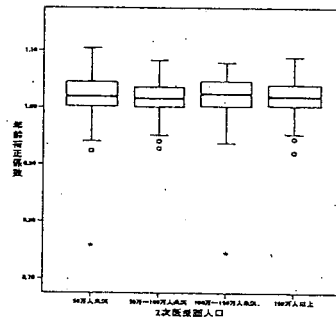
2. DPC算定病床割合



3. 総合病院／専門病院／がん専門病院



4. 2次医療圏人口



2次医療圏別病院数

参考資料 - 3

中医協基本小委 21. 6. 24

診調組 D-2-2

21. 6. 19

都道府県	2次医療圏	DPC対象病院	DPC準備病院	全体	
北海道	南渡島	5	2	7	
	南檜山	0	0	0	
	北渡島樽山	0	0	0	
	札幌	34	13	47	
	後志	2	0	2	
	南空知	1	1	2	
	中空知	2	0	2	
	北空知	0	1	1	
	西胆振	2	3	5	
	東胆振	3	0	3	
	日高	0	0	0	
	上川中部	8	1	7	
	上川北部	1	0	1	
	富良野	0	0	0	
	留萌	1	0	1	
	宗谷	0	1	1	
	北網走	3	2	5	
	遠紋	1	0	1	
	十勝	3	3	6	
	釧路	4	1	5	
	根室	0	0	0	
青森県	津軽地域	1	3	4	
	八戸地域	4	0	4	
	青森地域	1	2	3	
	西北五地域	0	0	0	
	上三地域	1	0	1	
	下北地域	0	0	0	
岩手県	盛岡	3	1	4	
	岩手中部	0	3	3	
	胆江	1	1	2	
	両磐	1	0	1	
	気仙	1	0	1	
	釜石	0	1	1	
	宮古	0	1	1	
	久慈	1	0	1	
	二戸	1	0	1	
	宮城県	仙南	2	0	2
		仙台	17	1	18
大崎		1	0	1	
栗原		0	0	0	
登米		0	0	0	
石巻		2	0	2	
気仙沼		0	0	0	
秋田県		大館・鹿角	0	1	1
		北秋田	0	0	0
		能代・山本	0	1	1
	秋田周辺	5	0	5	
	由利本荘・にかほ	2	0	2	
	大仙・仙北	1	0	1	
	横手	2	0	2	
	湯沢・雄勝	0	1	1	
山形県	村山	6	0	6	
	最上	0	1	1	
	置賜	3	1	4	
	庄内	2	1	3	
	福島県	県北	9	1	10
県中		5	0	5	
県南		1	0	1	
会津		2	2	4	
南会津		0	1	1	
相双		0	0	0	
いわき		1	2	3	
茨城県		水戸	4	0	4
		日立	4	0	4
		常陸太田・ひたちなか	4	0	4
	鹿行	2	1	3	
	土浦	2	0	2	
	つくば	4	0	4	
	取手・竜ヶ崎	7	0	7	
	筑西・下妻	0	0	0	

都道府県	2次医療圏	DPC対象病院	DPC準備病院	全体	
栃木県	古河・坂東	3	0	3	
	県北	3	0	3	
	県西	1	1	2	
	県東・央	2	2	4	
	県南	3	0	3	
群馬県	両毛	2	0	2	
	前橋	5	1	6	
	高崎・安中	3	1	4	
	渋川	1	0	1	
	藤岡	1	0	1	
	富岡	1	0	1	
	吾妻	1	0	1	
	沼田	1	0	1	
	伊勢崎	2	0	2	
	桐生	1	0	1	
	太田・館林	2	2	4	
埼玉県	東部	12	2	14	
	中央	15	1	16	
	西部第一	14	0	14	
	西部第二	3	0	3	
	比企	1	0	1	
	秩父	0	0	0	
	児玉	0	0	0	
	大里	4	0	4	
	利根	8	1	7	
	千葉県	千葉	9	1	10
		東葛南部	11	1	12
東葛北部		9	1	10	
印旛		3	3	6	
香取海浜		2	1	3	
山武長生夷隅		0	0	0	
安房		1	1	2	
君津		1	0	1	
市原		2	0	2	
東京都		区中央部	19	0	19
	区南部	10	2	12	
	区西南部	11	3	14	
	区西部	14	0	14	
	区西北部	12	1	13	
	区東北部	6	4	10	
	区東部	13	1	14	
	西多摩	3	1	4	
	南多摩	9	4	13	
	北多摩西部	7	1	8	
	北多摩南部	4	5	9	
	北多摩北部	5	1	6	
	島しょ	0	0	0	
	神奈川県	横浜北部	7	2	9
横浜西部		13	1	14	
横浜南部		9	0	9	
川崎北部		5	0	5	
川崎南部		7	1	8	
横浜賀・三浦		7	1	8	
湘南東部		4	1	5	
湘南西部		5	0	5	
県央		7	0	7	
相模原		6	0	6	
県西		2	1	3	
新潟県	下越	0	1	1	
	新潟	6	3	9	
	県央	1	0	1	
	中越	3	0	3	
	魚沼	3	0	3	
	上越	3	0	3	
	佐渡	0	0	0	
富山県	新川	2	0	2	
	富山	6	1	7	
	高岡	7	1	8	
	砺波	2	1	3	
	石川県	南加賀	5	0	5
石川中央		15	1	16	
能登中部		3	0	3	

都道府県	2次医療圏	DPC対象病院	DPC準備病院	全体	
福井県	能登北部	1	1	2	
	福井・坂井	6	1	7	
	奥越	1	0	1	
	丹南	1	1	2	
山梨県	嶺南	0	2	2	
	中北	5	1	6	
	峡東	1	0	1	
	峡南	1	0	1	
長野県	富士・東部	2	0	2	
	佐久	4	1	5	
	上小	1	0	1	
	諏訪	4	1	5	
	上伊那	1	1	2	
	飯伊	4	0	4	
	木曾	0	1	1	
	松本	3	3	6	
	大北	2	0	2	
	長野	6	0	6	
	北信	2	0	2	
岐阜県	岐阜	11	1	12	
	西濃	3	1	4	
	中濃	4	0	4	
	東濃	5	1	6	
	飛騨	2	0	2	
	各務原	0	0	0	
静岡県	賀茂	1	0	1	
	熱海伊東	2	1	3	
	駿東田方	4	3	7	
	富士	4	0	4	
	静岡	7	2	9	
	志太榛原	4	1	5	
	中東遠	3	1	4	
	西部	8	0	8	
	愛知県	名古屋	22	3	25
		海部	1	0	1
尾張中部		0	0	0	
尾張東部		4	0	4	
尾張西部		4	0	4	
尾張北部		2	1	3	
知多半島		1	1	2	
西三河北部		1	0	1	
西三河南部		5	1	6	
東三河北部		0	0	0	
東三河南部		3	0	3	
三重県		北勢	7	3	10
		中勢伊賀	2	1	3
	南勢志摩	6	0	6	
	東紀州	1	0	1	
滋賀県	大津	4	0	4	
	湖南	4	0	4	
	甲賀	1	0	1	
	東近江	1	0	1	
	湖東	1	0	1	
	湖北	2	0	2	
	湖西	0	0	0	
京都府	丹後	1	0	1	
	中丹	4	0	4	
	南丹	1	0	1	
	京都・乙訓	19	3	22	
	山城北	5	0	5	
	山城南	1	0	1	
大阪府	豊能	11	0	11	
	三島	7	0	7	
	北河内	12	2	14	
	中河内	6	1	7	
	南河内	7	3	10	
	堺市	8	2	10	
	泉州	11	1	12	
	大阪市	37	5	42	
	神戸	24	2	26	
兵庫県	阪神南	11	3	14	
	阪神北	9	1	10	
	東播磨	10	3	13	

都道府県	2次医療圏	DPC対象病院	DPC準備病院	全体	
	北播磨	5	0	5	
	中播磨	7	2	9	
	西播磨	3	0	3	
	但馬	1	0	1	
	丹波	1	0	1	
	淡路	1	0	1	
	奈良県	奈良	6	0	6
		東和	5	0	5
		西和	4	0	4
		中和	4	1	5
南和		1	1	2	
和歌山県	和歌山	5	2	7	
	那賀	1	0	1	
	橋本	2	0	2	
	有田	0	1	1	
	御坊	2	0	2	
	田辺	3	0	3	
	新宮	1	0	1	
	鳥取県	東部	3	1	4
		中部	1	0	1
		西部	3	1	4
島根県		松江	3	2	5
	雲南	0	0	0	
	出雲	3	0	3	
	大田	0	0	0	
	浜田	1	0	1	
	益田	2	0	2	
	隠岐	0	0	0	
岡山県	県南東部	11	2	13	
	県南西部	11	3	14	
	高梁・新見	1	0	1	
	真庭	1	0	1	
	津山・英田	1	0	1	
広島県	広島	16	3	19	
	広島西	1	0	1	
	呉	3	0	3	
	広島中央	1	2	3	
	尾三	4	0	4	
	福山・府中	5	2	7	
	備北	1	0	1	
	山口県	岩国	2	0	2
柳井		1	0	1	
周南		2	1	3	
山口・防府		4	0	4	
宇部・小野田		3	0	3	
下関		3	0	3	
長門		1	0	1	
萩		1	0	1	
徳島県		東部Ⅰ	5	2	7
		東部Ⅱ	0	0	0
	南部Ⅰ	1	2	3	
	南部Ⅱ	1	0	1	
	西部Ⅰ	2	0	2	
	西部Ⅱ	0	0	0	
	香川県	大川	0	0	0
小豆		0	0	0	
高松		7	3	10	
中讃		5	1	6	
三豊		1	0	1	
愛媛県		宇摩	2	0	2
		新居浜・西条	1	3	4
	今治	2	0	2	
	松山	4	1	5	
	八幡浜・大洲	0	1	1	
	宇和島	0	3	3	
高知県	安芸	0	0	0	
	中央	9	3	12	
	高幡	2	0	2	
	幡豆	2	0	2	
福岡県	福岡・糸島	20	13	33	
	粕屋	5	3	8	
	宗像	2	0	2	

都道府県	2次医療圏	DPC対象病院	DPC準備病院	全体
	筑紫	3	0	3
	朝倉	0	1	1
	久留米	9	2	11
	八女・筑後	4	0	4
	有明	4	0	4
	飯塚	1	0	1
	直方・鞍手	1	1	2
	田川	1	0	1
	北九州	13	6	19
	京築	2	0	2
佐賀県	中部	3	1	4
	東部	2	0	2
	北部	2	0	2
	西部	0	2	2
	南部	4	0	4
長崎県	長崎	10	3	13
	佐世保	4	0	4
	県央	6	1	7
	県南	4	0	4
	県北	0	1	1
	五島	0	0	0
	上五島	0	0	0
	豊岐	0	0	0
	対馬	0	0	0
熊本県	熊本	12	2	14
	宇城	1	0	1
	有明	2	0	2
	鹿本	2	0	2
	菊池	2	0	2
	阿蘇	0	0	0
	上益城	0	0	0
	八代	2	0	2
	芦北	1	0	1
	球磨	2	0	2
	天草	2	1	3
大分県	東部	3	1	4
	中部	9	1	10
	南部	1	0	1
	豊肥	0	1	1
	西部	1	1	2
	北部	5	1	6
宮崎県	宮崎県北部	1	0	1
	日向入郷	1	0	1
	宮崎東諸県	8	2	10
	西都児湯	0	0	0
	日南串間	1	0	1
	都城北諸県	1	2	3
	西諸	0	0	0
鹿児島県	鹿児島	14	3	17
	南薩	2	1	3
	川薩	2	0	2
	出水	2	0	2
	始良・伊佐	1	2	3
	管於	0	0	0
	肝属	4	2	6
	熊毛	1	1	2
	奄美	0	3	3
沖縄県	北部	2	0	2
	中部	4	0	4
	南部	10	2	12
	宮古	2	0	2
	八重山	1	0	1